
伊勢市
こども・若者アンケート調査
結果報告書

令和6年8月
伊勢市

目 次

I. 調査概要

1. 調査の目的.....	3
2. 調査対象及び調査方法.....	3
3. 回答状況.....	3
4. 集計方法.....	3

II. 調査結果

1. こども・若者（中学生、高校生）	7
1. あなた自身について.....	7
2. 悩みについて.....	9
3. 居場所について.....	12
4. 将来について.....	13
5. こどもの権利について.....	17
2. こども・若者（若者（18～34歳））	25
1. あなた自身について.....	25
2. 悩みについて.....	28
3. 居場所について.....	30
4. 結婚について.....	31
5. 伊勢市・意見反映について.....	36
3. 中高生の保護者.....	43
1. お子さんご家族の状況について.....	43
2. お子さんの育ちをめぐる環境について.....	48
3. 地域の子育て支援サービスについて.....	50
4. 家族のことについて.....	51
5. 家庭教育、学校教育について.....	54
6. 子育てについて.....	58
7. 伊勢市について.....	59

I 調査概要

I. 調査概要

1. 調査の目的

伊勢市子ども計画策定にあたり、子ども基本法第11条に基づき、当該子ども施策の対象となる子どもの意見を聴取し、計画に反映させるため実施しました。

2. 調査対象及び調査方法

- 調査地域：市内全域及び皇學館大学生（市外在住者含む）
- 調査対象者：1. 中学生（1～3年生）、高校生（1～3年生）
2. 若者（市内在住の18～34歳の方、皇學館大学生）
3. 市内在住の中高生の保護者
- 調査期間：令和6年6月12日（水）～7月8日（月）
- 調査方法：WEBによる調査・回答

3. 回答状況

種 別	回 答 数
1. 中学生	1,002 件
高校生	529 件
2. 若者	849 件
3. 中高生の保護者	509 件

4. 集計方法

- 図表中の「n(number of case)」は、回答数（あるいは回答を限定する設問の限定条件に該当する数）を表しています。したがって、比率はnを100.0%として算出しています。
- 回答結果の割合はすべて「%」で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため、単数回答の設問の場合でも合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、その選択肢の回答数が回答数全体（n）のうち何%なのか、という見方をします。そのため、各項目の比率の合計は通常100.0%を超えています。
- 本報告書中の表、グラフ等の見出しおよび文章中での回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合があります。

Ⅱ 調査結果

1. こども・若者（中学生、高校生）

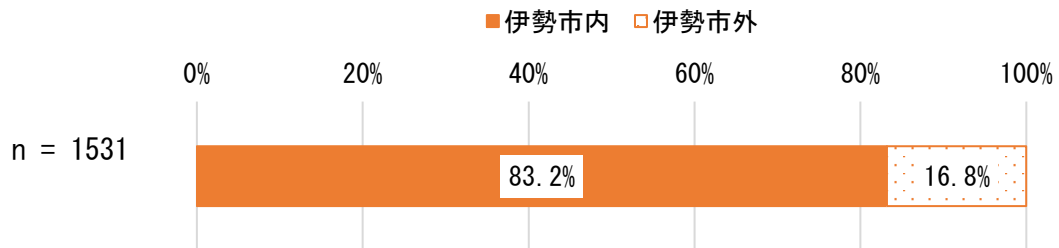
II. 調査結果

1. こども・若者（中学生、高校生）

1. あなた自身について

問1 あなたの住所をお答えください。《1つ選ぶ》

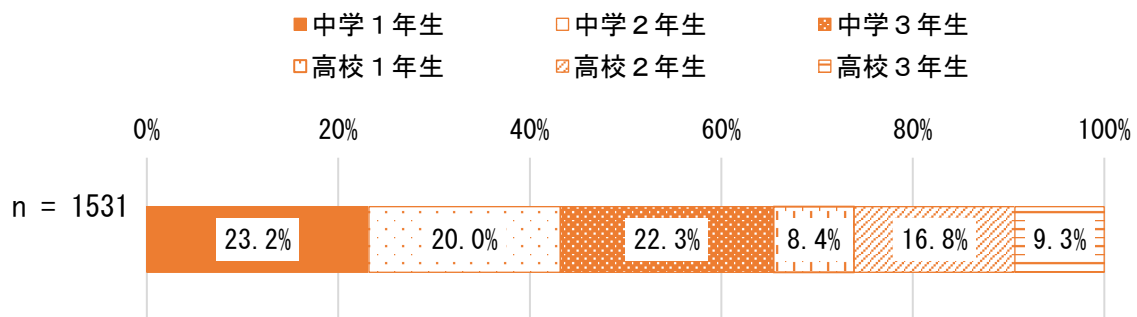
➤ 「伊勢市内」が83.2%、「伊勢市外」が16.8%となっています。



問2 現在のあなたの学年を教えてください。《1つ選ぶ》

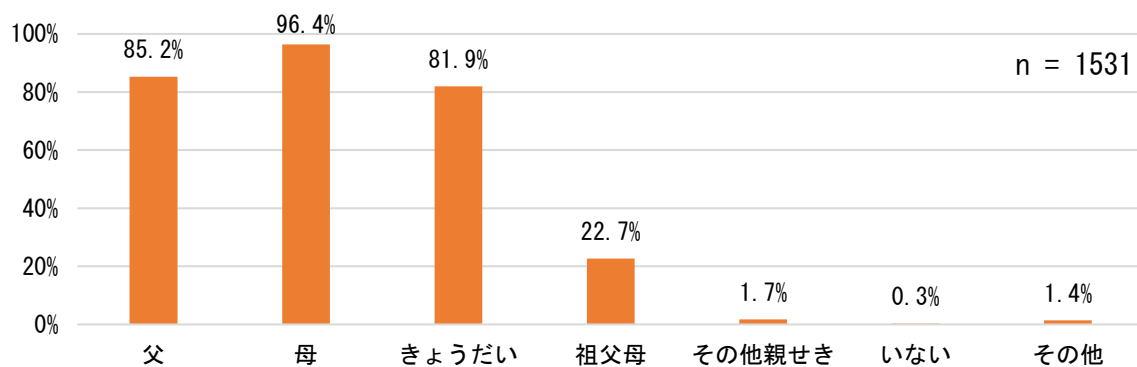
➤ 「中学1年生」が23.2%で最も多く、次いで「中学3年生」が22.3%が続いています。

➤ 全体を占める割合は、中学生が65.5%、高校生が34.5%となっています。



問3 現在、あなたと一緒に住んでいる人をお答えください。《複数選択》
※里親家庭や児童養護施設などで暮らしている方は、「その他」をお選びください。

- 「母」が96.4%、「父」が85.2%、「きょうだい」が81.9%となっています。
- 「その他」の内容として、「叔父・叔母」、「児童養護施設」、「ペット」などがありました。

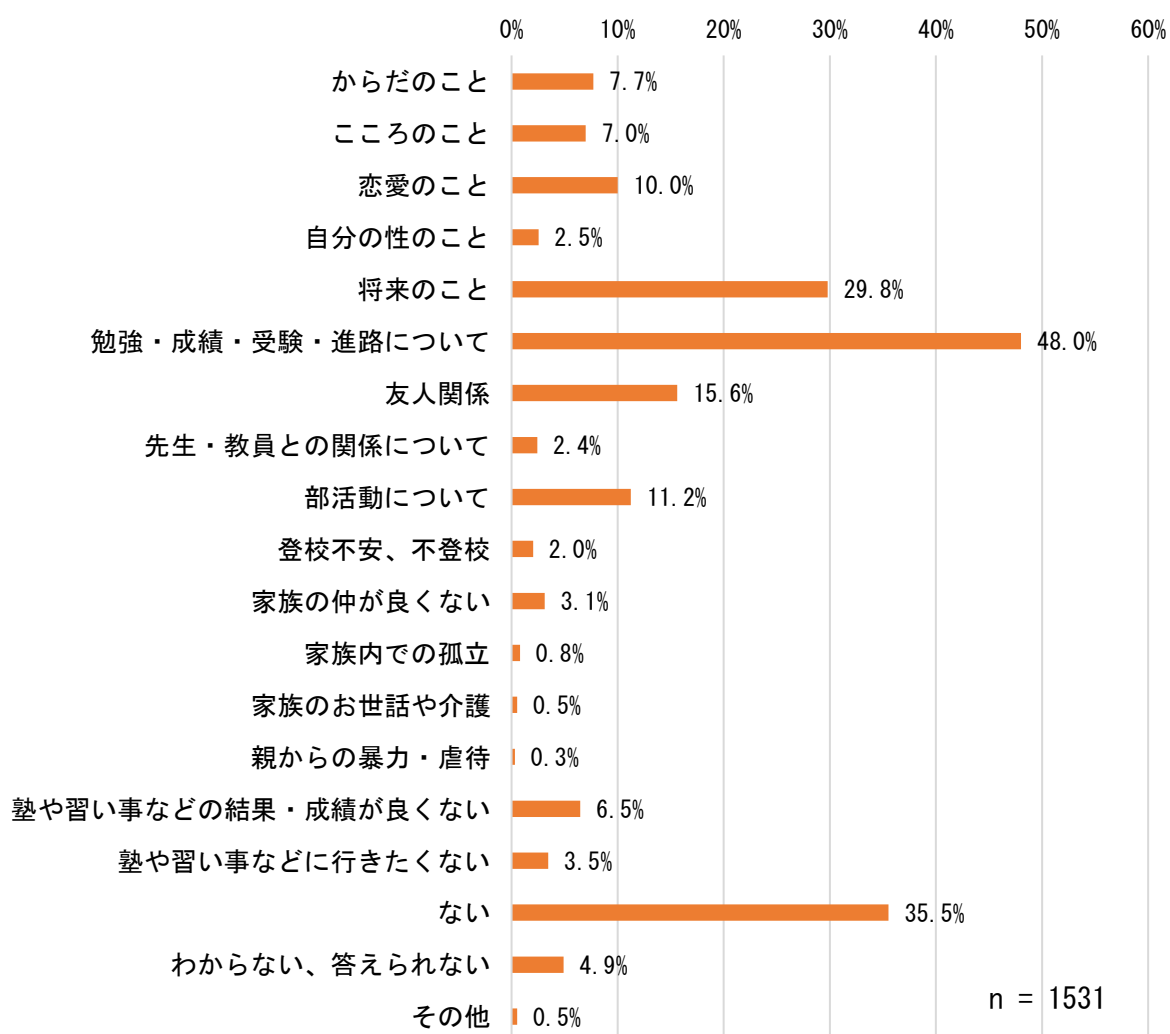


2. 悩みについて

問4 今、悩んでいることや困っていることはありますか。それはどのようなことですか。《複数選択》

➤ 「勉強・成績・受験・進路について」が 48.0%で最も多く、次いで「(悩んでいることは)ない」が 35.5%、「将来のこと」が 29.8%と続いています。

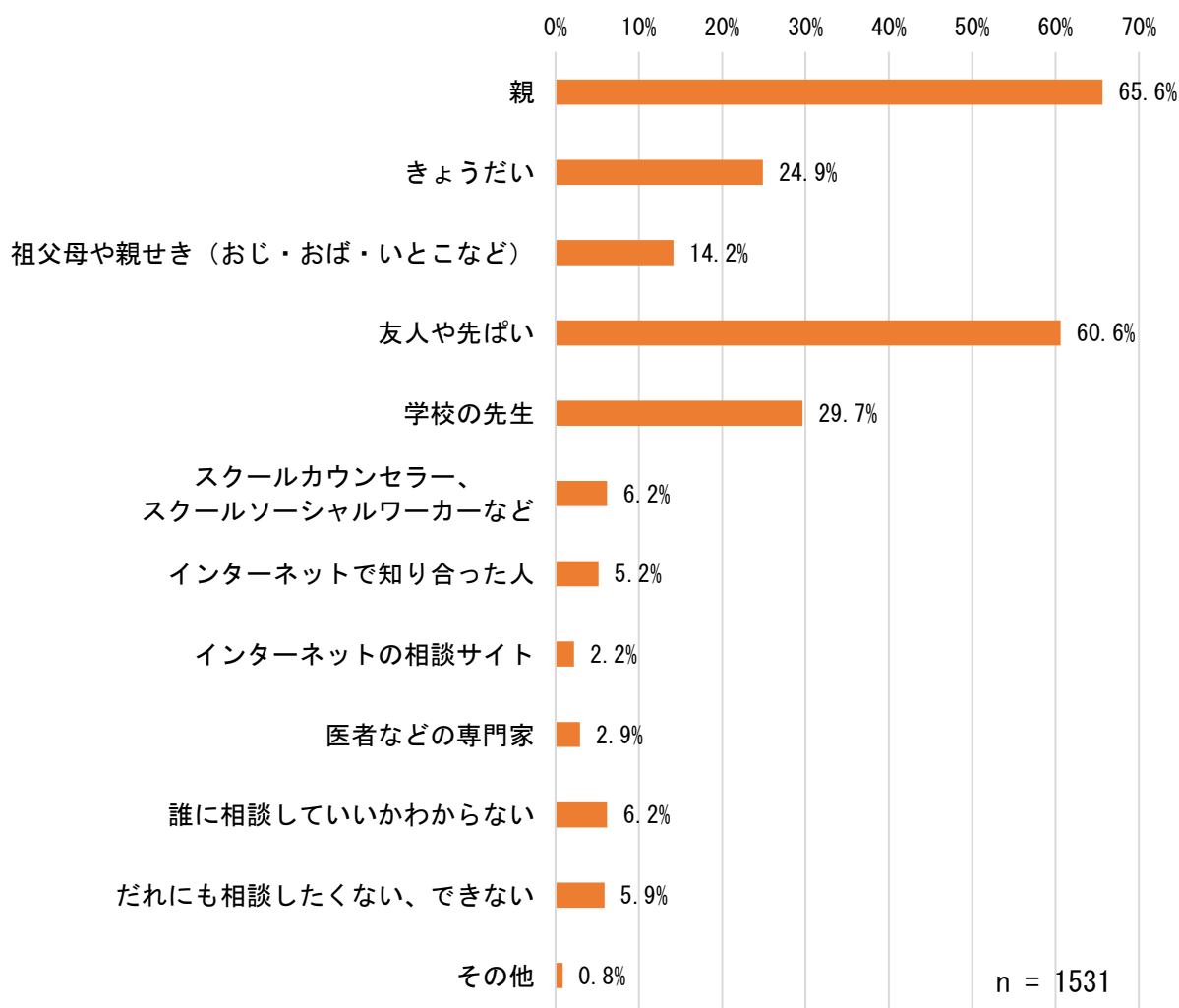
➤ 「その他」の内容として、「兄弟関係」、「お金のこと」、「災害」などがありました。



問5 悩んでいることや困っていることがあるとき、あなたが相談したり助けを求めたりすることができると思う人は誰ですか。《複数選択》

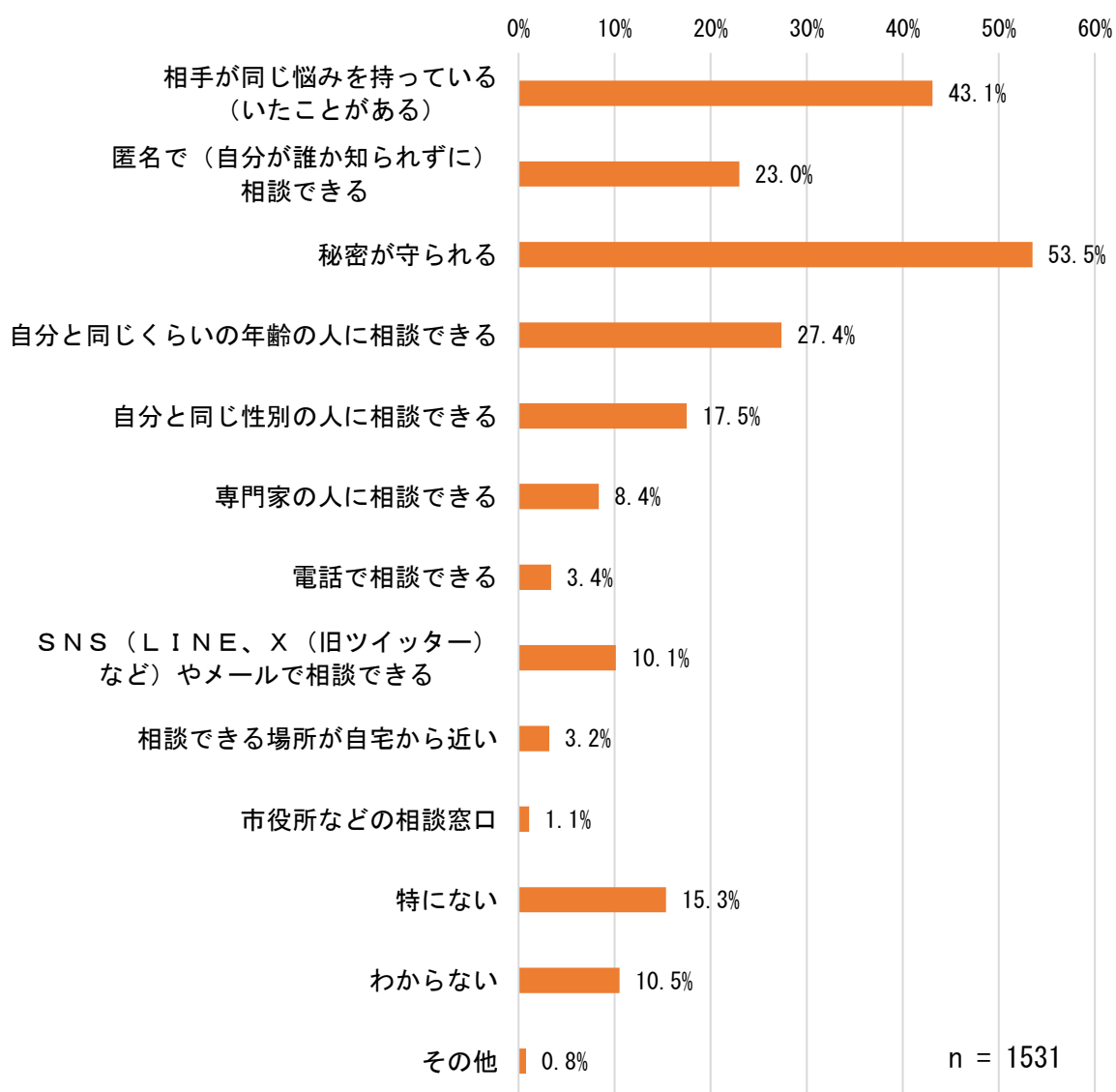
➤ 「親」が 65.6%で最も多く、次いで「友人や先ぱい」が 60.6%、「学校の先生」が 29.7%と続いています。

➤ 「その他」の内容として、「塾の先生」、「児童養護施設職員」、「恋人」などがありました。



問6 悩んだり困ったりしたときにどのような人や場所なら、相談したいと思いますか。
《複数選択》

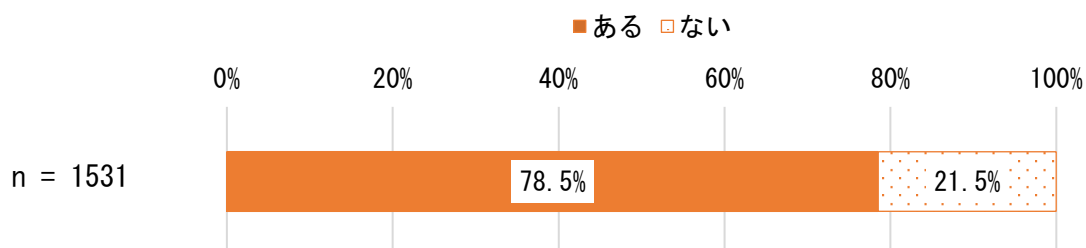
- 「秘密が守られる」が53.5%で最も多く、次いで「相手が同じ悩みを持っている(いたことがある)」が43.1%となっています。
- 「その他」の内容として、「誰もいないところ」、「友人」、「解決法を前提に話を聞いてくれる人」などがありました。



3. 居場所について

問7 家（暮らしている場所）や学校以外にほんと安心できる居場所がありますか。
《1つ選ぶ》

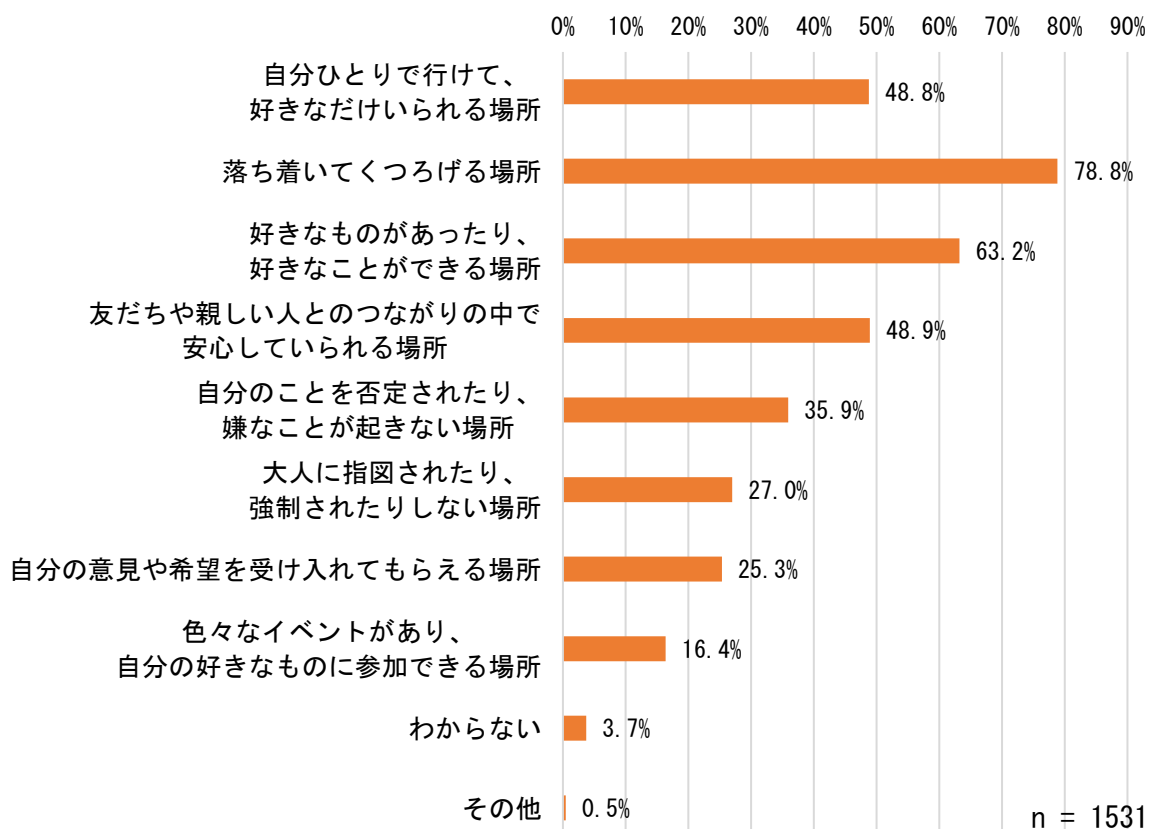
➤ 「ある」が78.5%、「ない」が21.5%となっています。



問8 あなたにとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。《複数選択》

➤ 「落ち着いてくつろげる場所」が78.8%で最も多く、次いで「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が63.2%となっています。

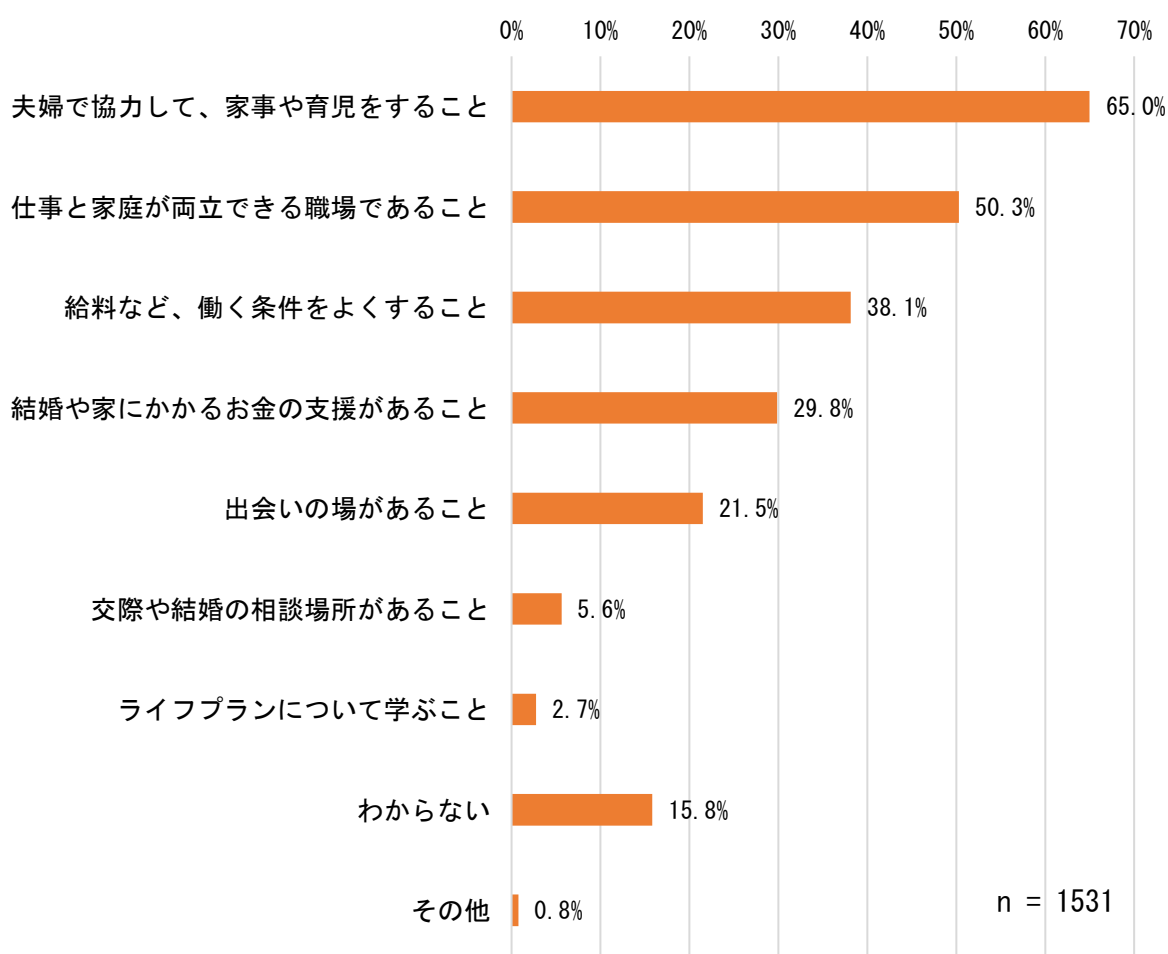
➤ 「その他」の内容として、「1人で居られる場所」、「自分が役立てる場所」などがありました。



4. 将来について

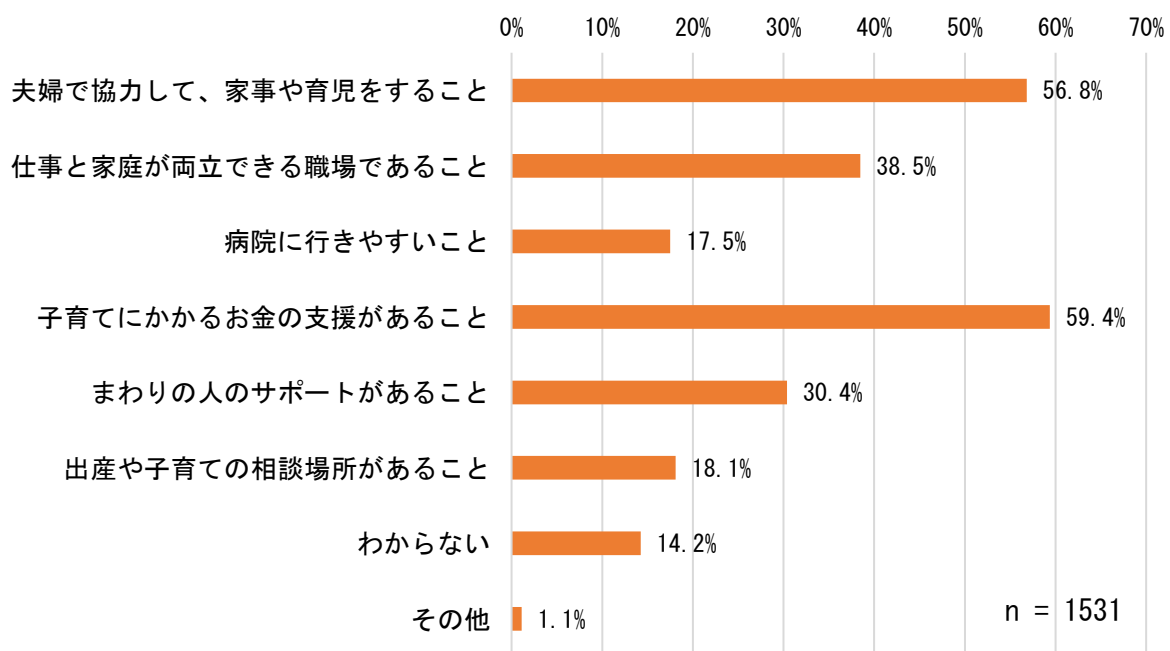
問9 結婚したい人が結婚しやすくなるには、どのようなことが大切だと思いますか。
《3つまで選ぶ》

- 「夫婦で協力して、家事や育児をすること」が 65.0%で最も多く、次いで「仕事と家庭が両立できる職場であること」が 50.3%、「給料など、働く条件をよくすること」が 38.1%と続いています。
- 「その他」の内容として、「自分らしい結婚が選択できる法律、社会の雰囲気に変えること。夫婦別姓や同性婚合法化、ライフパートナーとしての結婚など。」「相手との思いやりがあればいい」などがありました。



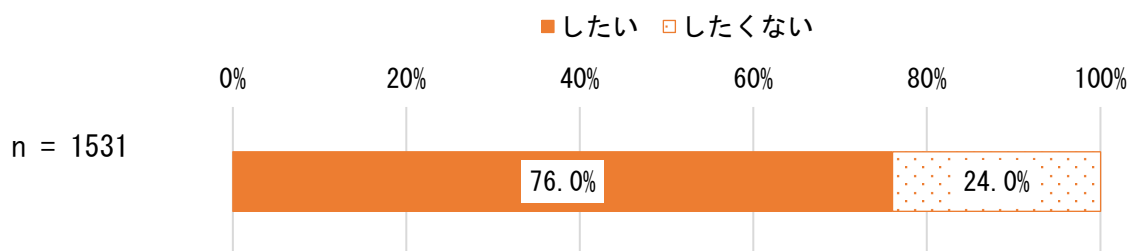
問 10 今後、こどもの人数が増えていくには、どのようなことが大切だと思いますか。
《3つまで選ぶ》

- 「子育てにかかるお金の支援があること」が 59.4%で最も多く、次いで「夫婦で協力して、家事や育児をすること」が 56.8%、「仕事と家庭が両立できる職場であること」が 38.5%と続いています。
- 「その他」の内容として、「子供がお金を使わずに遊べる場所を作る」、「子供の人数に応じて支援が受けられる」、「親側への教育。子供が窒息死や虐待死してしまうのを防ぐため。」などがありました。



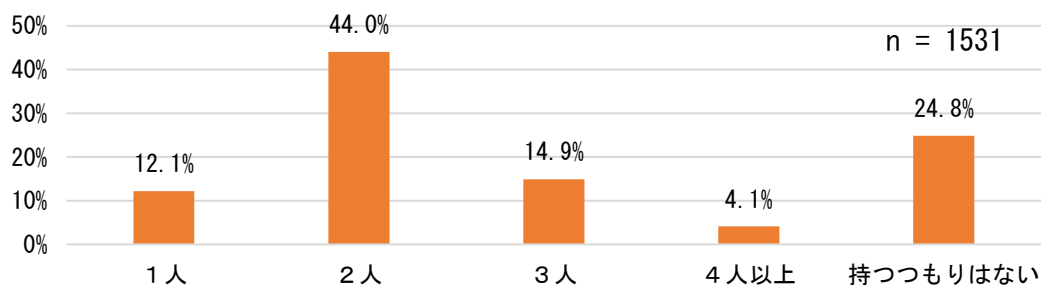
問 11 あなたは将来、結婚したいと思いますか。《1つ選ぶ》

- 「したい」が 76.0%、「したくない」が 24.0%となっています。



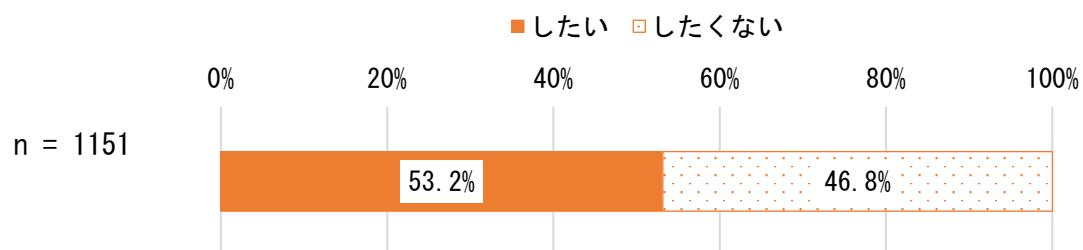
問 12 あなたが持ちたいと思う子どもの人数は何人ですか。《1つ選ぶ》

➤ 「2人」が44.0%で最も多く、次いで「持つつもりはない」が24.8%、「3人」が14.9%と続いています。



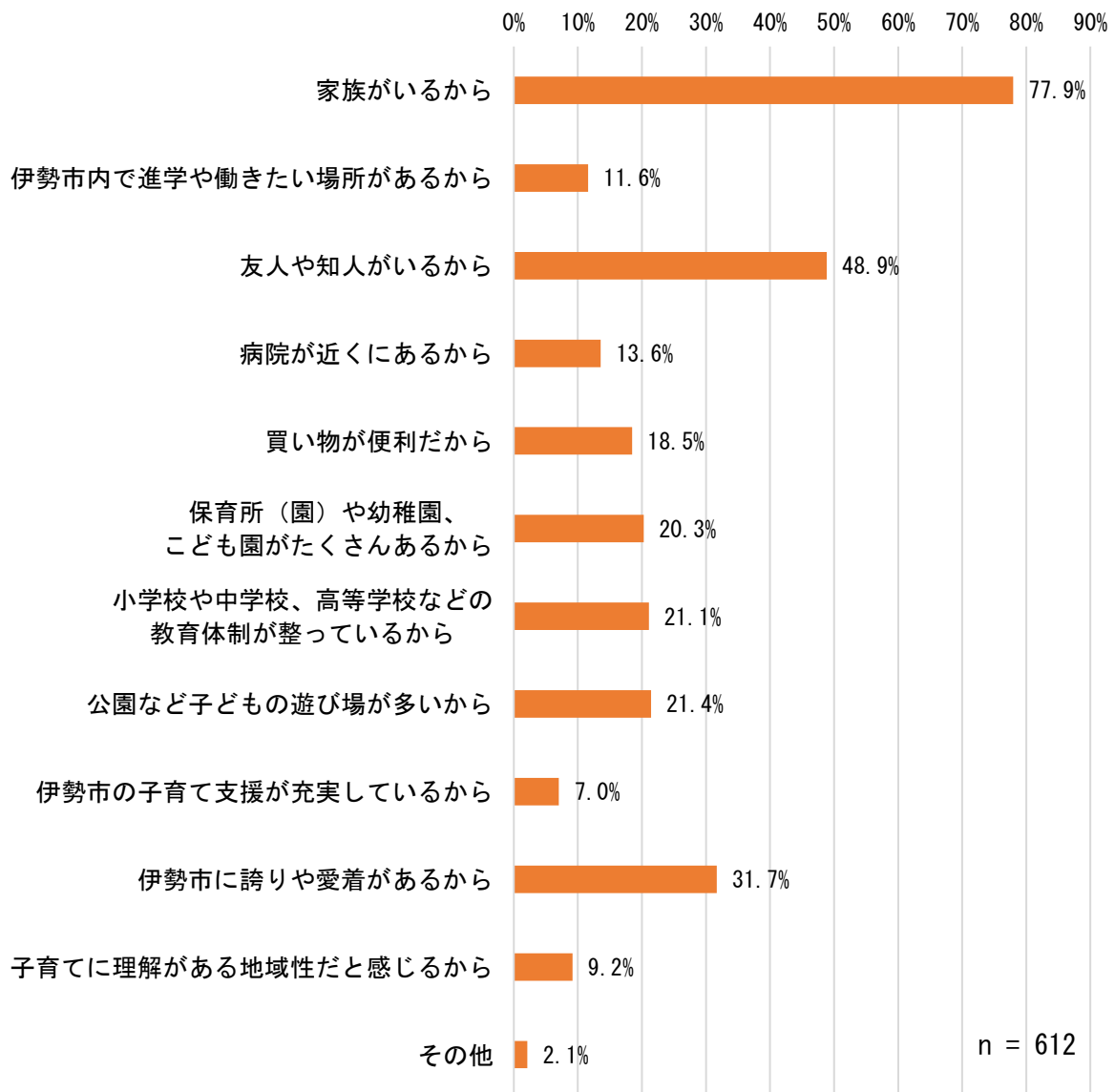
問 13 （問12で「1人」または「2人」または「3人」または「4人以上」とお答えの方）将来、伊勢市で子育てがしたいと思いますか。《1つ選ぶ》

➤ 「したい」が53.2%、「したくない」が46.8%となっています。



問 14 （問 13 で「したい」とお答えの方）その理由を教えてください。《複数選択》

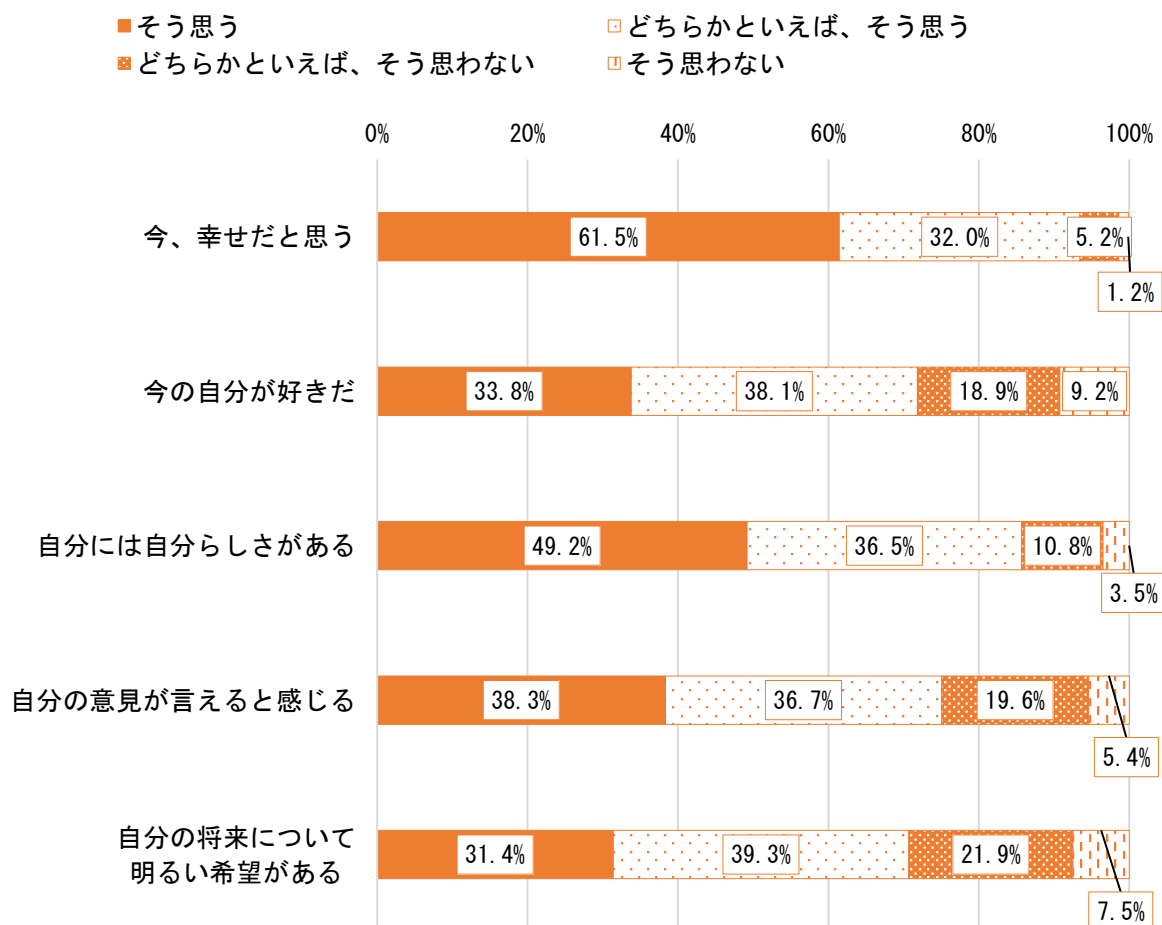
- 「家族がいるから」が 77.9%で最も多く、次いで「友人や知人がいるから」が 48.9%、「伊勢市に誇りや愛着があるから」が 31.7%と続いています。
- 「その他」の内容として、「自然豊かで近県に都会などもあり便利」、「土地、物価が安い」、「今まで住んでいるのでどこに何があるのか大体理解しているから安心して生活できる」などがありました。



5. こどもの権利について

問 15 あなたは自分のことについてどう思いますか。《質問ごとに1つ選ぶ》

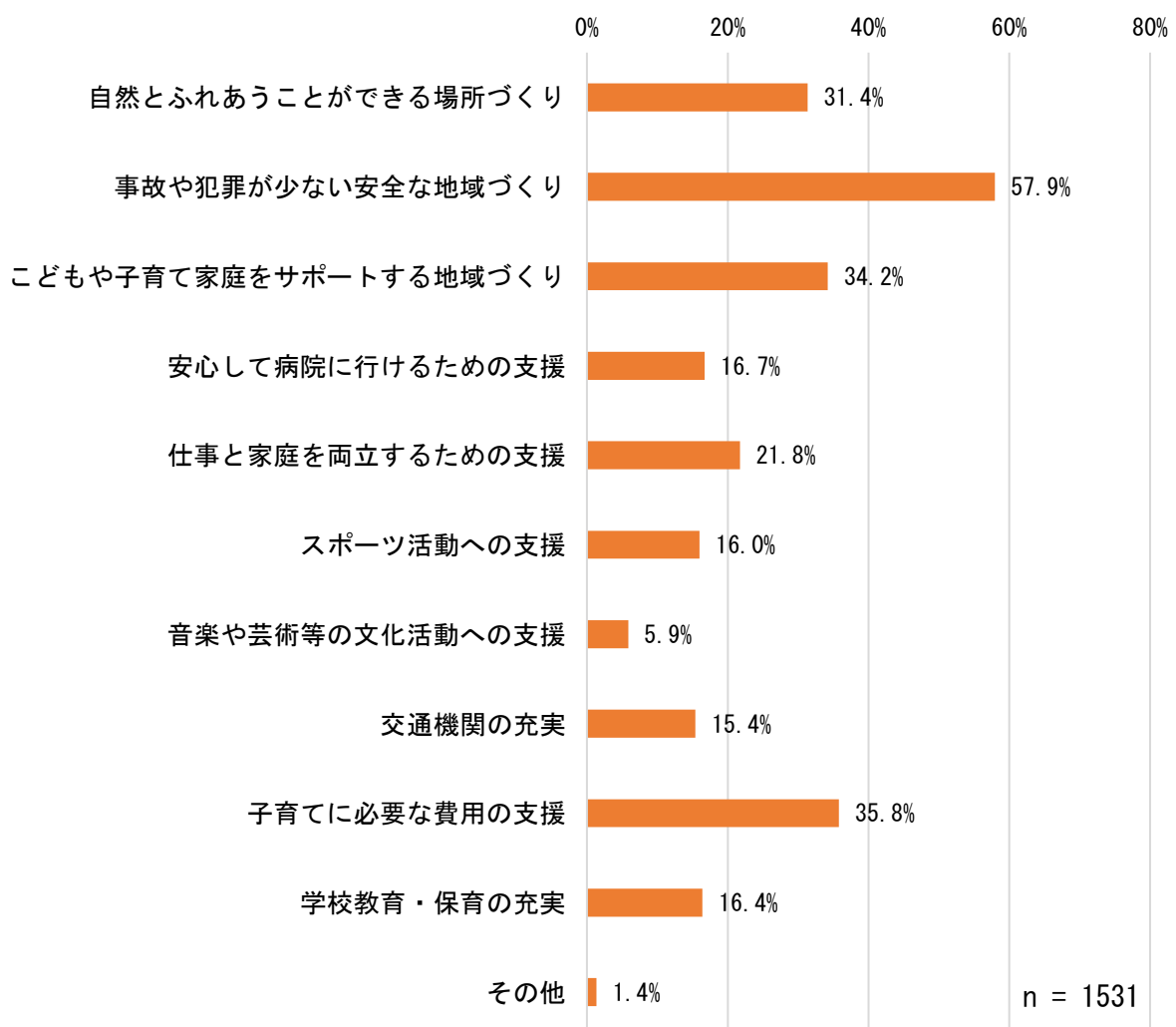
➤ 「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」という回答は、【今、幸せだと思う】が 93.5%、【今の自分が好きだ】が 71.9%、【自分には自分らしさがある】が 85.7%、【自分の意見が言えると感じる】が 75.0%、【自分の将来について明るい希望がある】が 70.7%となりました。



	全体	そう思う	どちらかとい えば、 そう思う	どちらかとい えば、 そう思わない	そう思わない
今、幸せだと思う	1529	61.5%	32.0%	5.2%	1.2%
今の自分が好きだ	1510	33.8%	38.1%	18.9%	9.2%
自分には自分らしさがある	1504	49.2%	36.5%	10.8%	3.5%
自分の意見が言えると感じる	1503	38.3%	36.7%	19.6%	5.4%
自分の将来について 明るい希望がある	1501	31.4%	39.3%	21.9%	7.5%

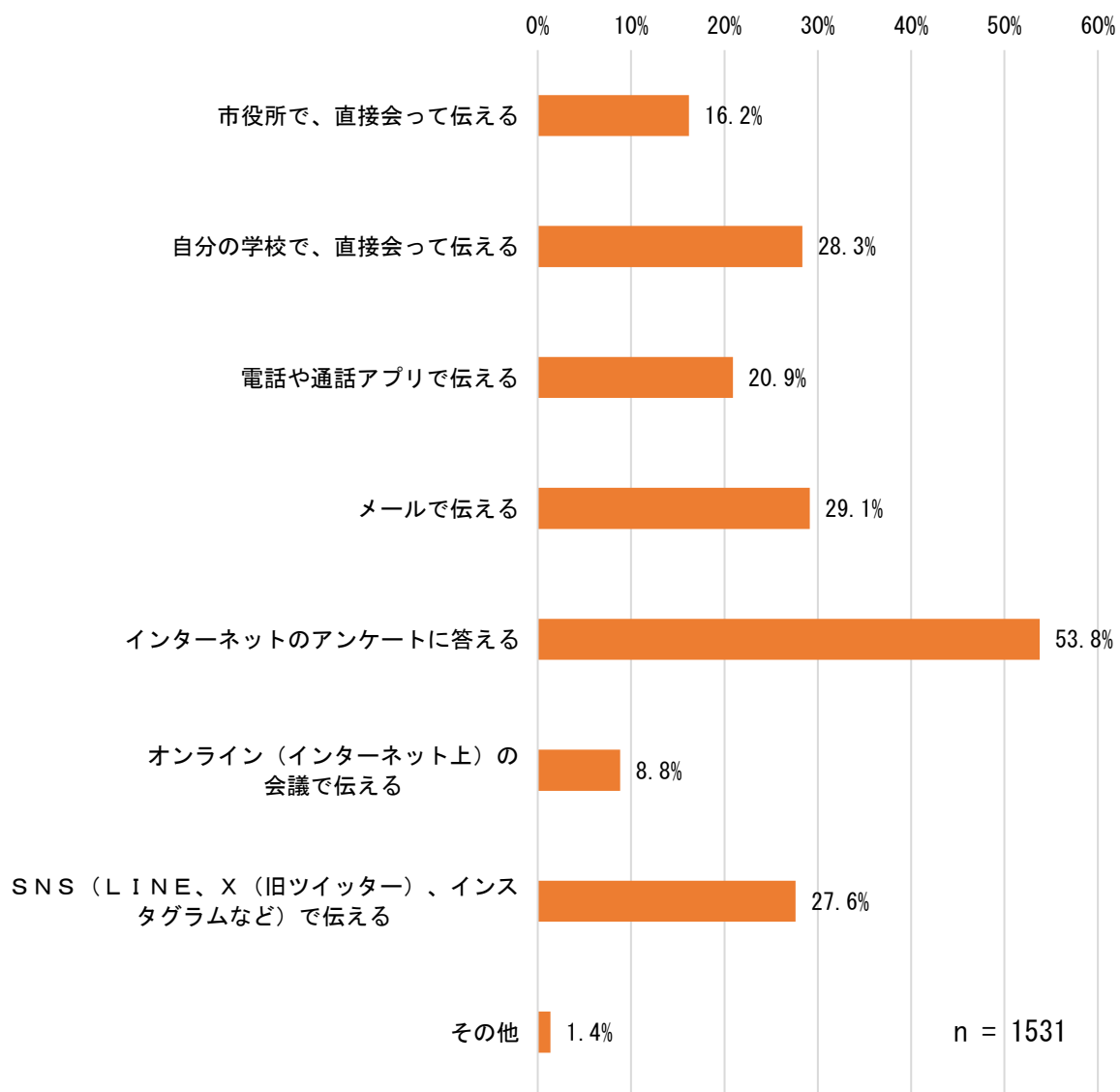
問 16 伊勢市に子育ての支援のことで、特に力を入れてほしいことは何ですか。
《3つまで選ぶ》

- 「事故や犯罪が少ない安全な地域づくり」が 57.9%で最も多く、次いで「子育てに必要な費用の支援」が 35.8%、「こどもや子育て家庭をサポートする地域づくり」が 34.2%と続いています。
- 「その他」の内容として、「災害対策」、「娯楽施設」、「大学生への学費支援」、「自然史博物館などの勉強できる施設」などがありました。



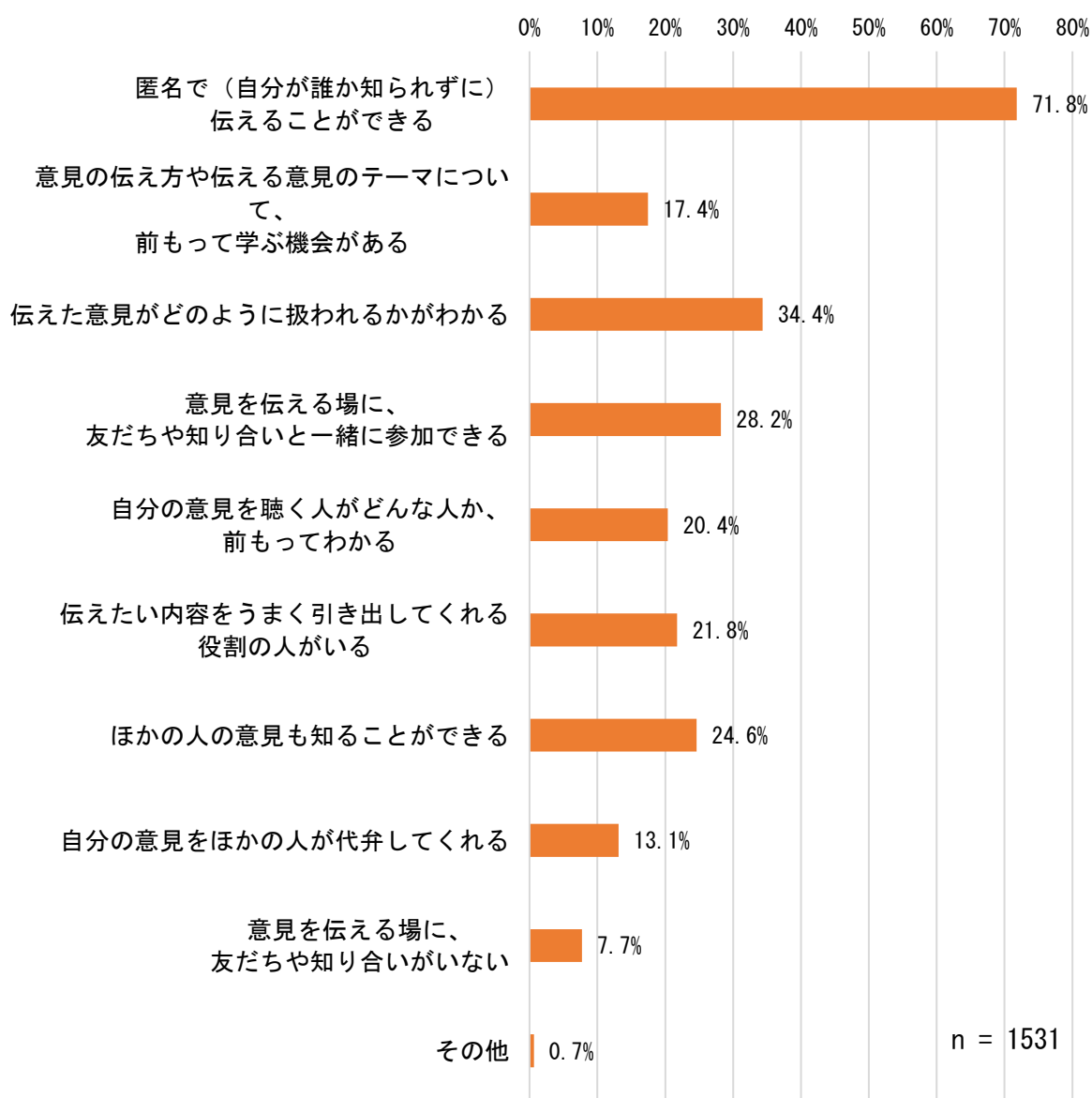
問 17 伊勢市は、中高生のみなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。あなたは、どんな方法や手段であれば、伊勢市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。《複数選択》

- 「インターネットのアンケートに答える」が 53.8%で最も多く、次いで「メールで伝える」が 29.1%、「自分の学校で、直接会って伝える」が 28.3%と続いています。
- 「その他」の内容として、「学校で定期的にそういう企画を行う」、「紙アンケート」、「伊勢市がアプリをつくって自由に自分の意見を言える場にする」、「匿名相談所」などがありました。



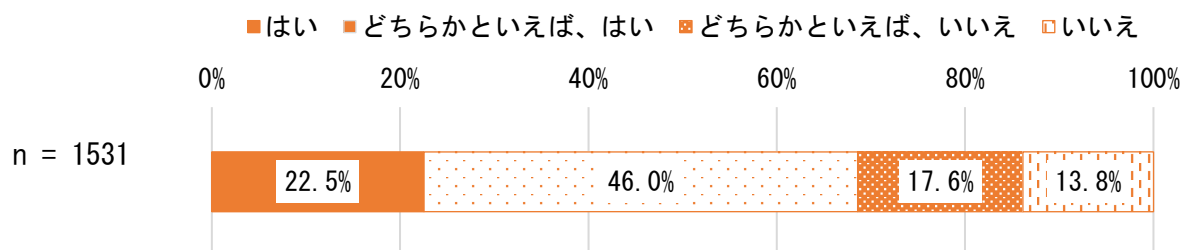
問 18 あなたは、どんな工夫やルールであれば、伊勢市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。《複数選択》

- 「匿名で(自分が誰か知られずに)伝えることができる」が 71.8%で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が 34.4%、「意見を伝える場に、友だちや知り合いと一緒に参加できる」が 28.2%と続いています。
- 「その他」の内容として、「おおごとにならない」、「わからない」などがありました。



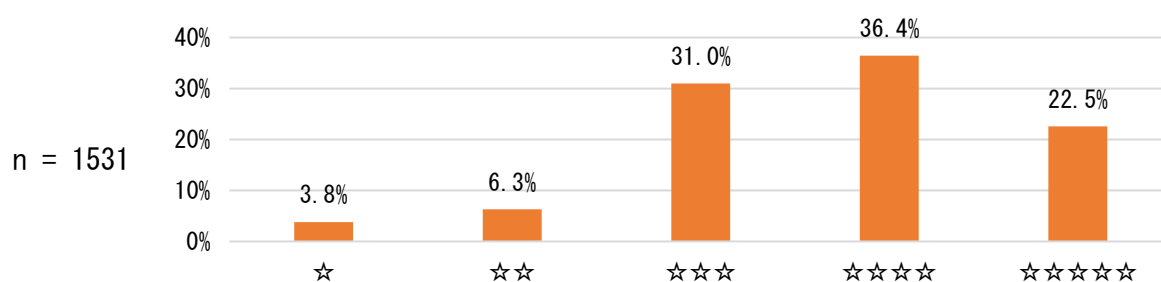
問 19 あなたは将来、伊勢市に住みたいと感じますか。《1つ選ぶ》

➤ 「はい」または「どちらかといえば、はい」という回答は、68.5%となりました。



問 20 あなたは伊勢市が住みやすいと感じますか。住みやすさを5段階評価でお答えください。(☆が多いほど住みやすい)

➤ 「星4つ」または「星5つ」という回答は、58.9%となりました。



Ⅱ 調査結果

2. こども・若者（若者（18～34歳））

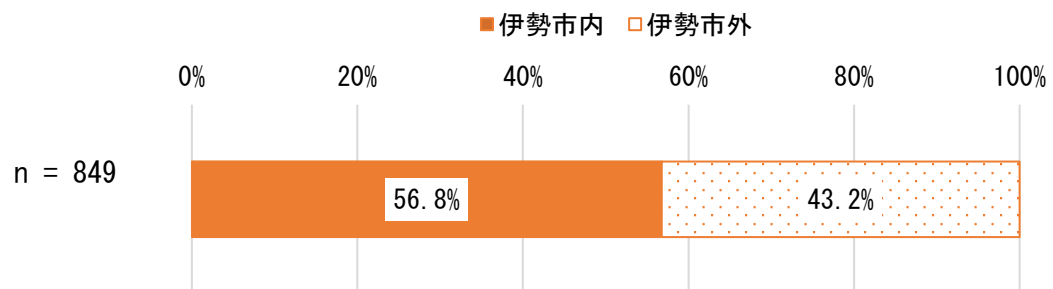
III. 調査結果

1. こども・若者（若者（18～34 歳））

1. あなた自身について

問1 あなたの住所をお答えください。《1つ選ぶ》

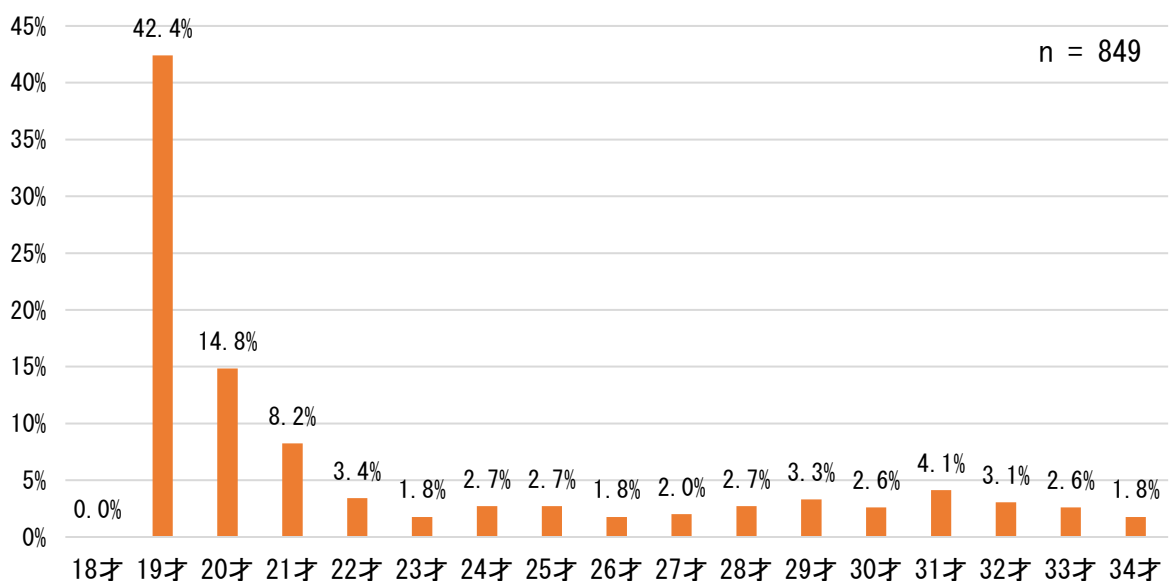
➤ 「伊勢市内」が56.8%、「伊勢市外」が43.2%となっています。



問2 現在のあなたの年齢をお答えください。《1つ選ぶ》

➤ 「19 才」が42.4%で最も多く、次いで「20 才」が14.8%と続いています。

➤ 全体としては、10 代が42.4%、20 代が43.4%、14.2%となっています。



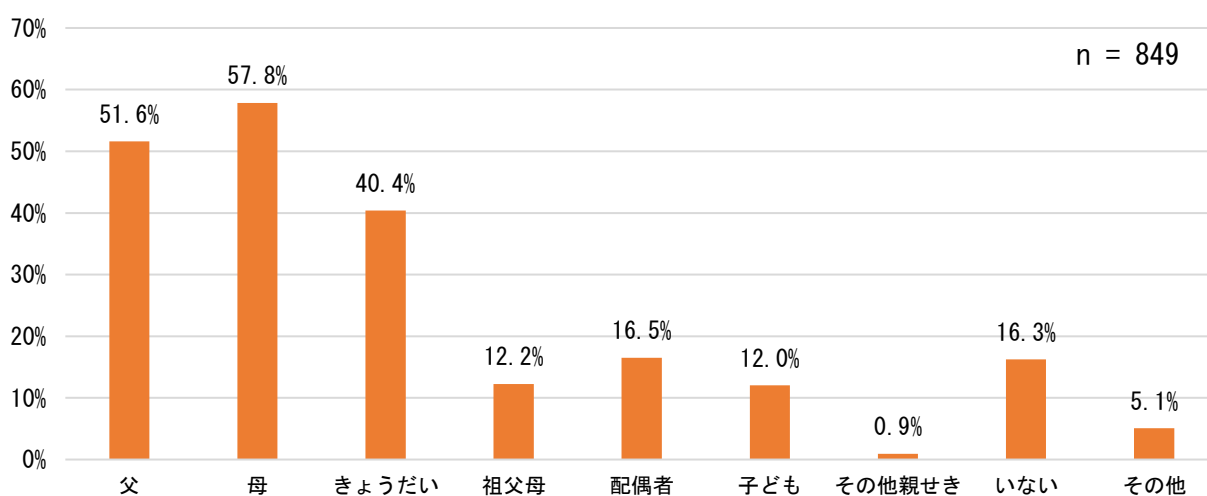
問3 現在、あなたと一緒に住んでいる人をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

《複数選択》

※里親家庭や児童養護施設などで暮らしている方は、「その他」をお選びください。

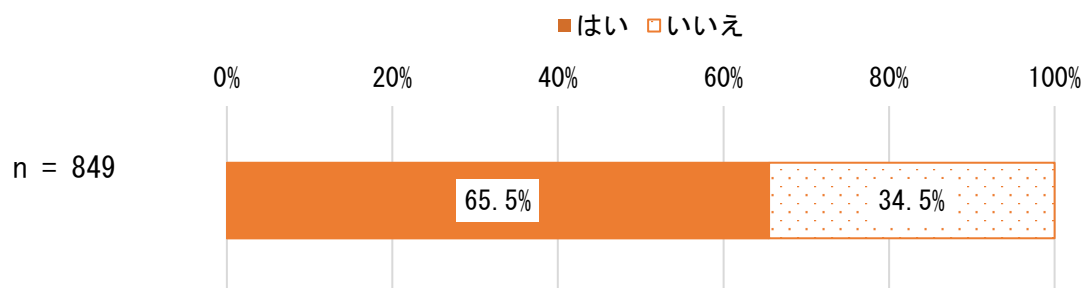
➤ 「母」が 57.8%で最も多く、次いで「父」が 51.6%、「きょうだい」が 40.4%、「配偶者」が 16.5%と続いています。

➤ 「その他」の内容として、「寮生」、「恋人」、「パートナー」などがありません。



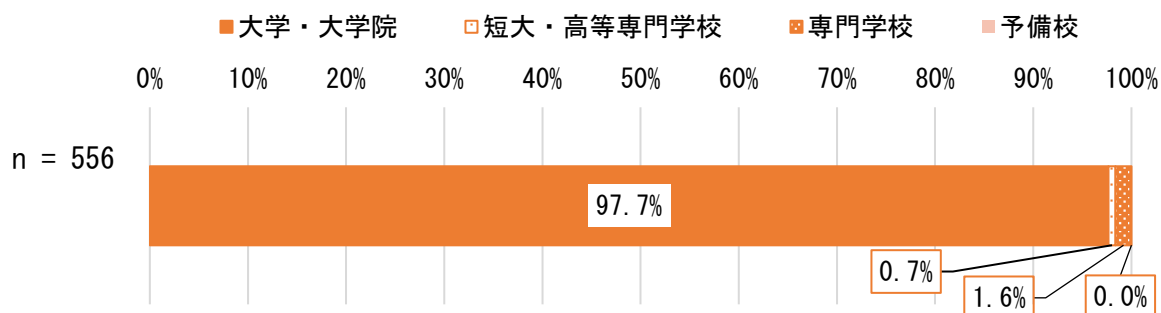
問4 あなたは学生・受験生ですか。《1つ選ぶ》

➤ 「はい」が 65.5%、「いいえ」が 34.5%となっています。



問5 (問4で「はい」とお答えの方) どの学校に通っていますか。《1つ選ぶ》

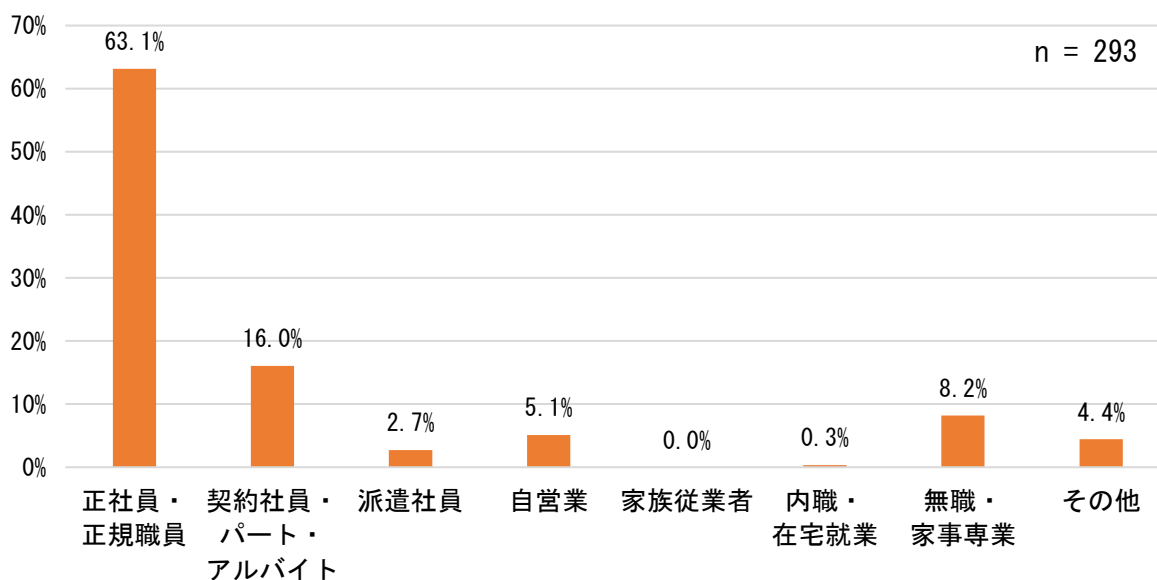
➤ 「大学・大学院」が97.7%、「短大・高等専門学校」が0.7%、「専門学校」が1.6%となっています。



問6 (問4で「いいえ」とお答えの方) 職業等について教えてください。《1つ選ぶ》

➤ 「正社員・正規職員」が63.1%で最も多く、次いで「契約社員・パート・アルバイト」が16.0%、「無職・家事専業」が8.2%、「自営業」が5.1%と続いています。

➤ 「その他」の内容として、「B型支援」、「育休中」、「臨時的任用講師」などがありました。

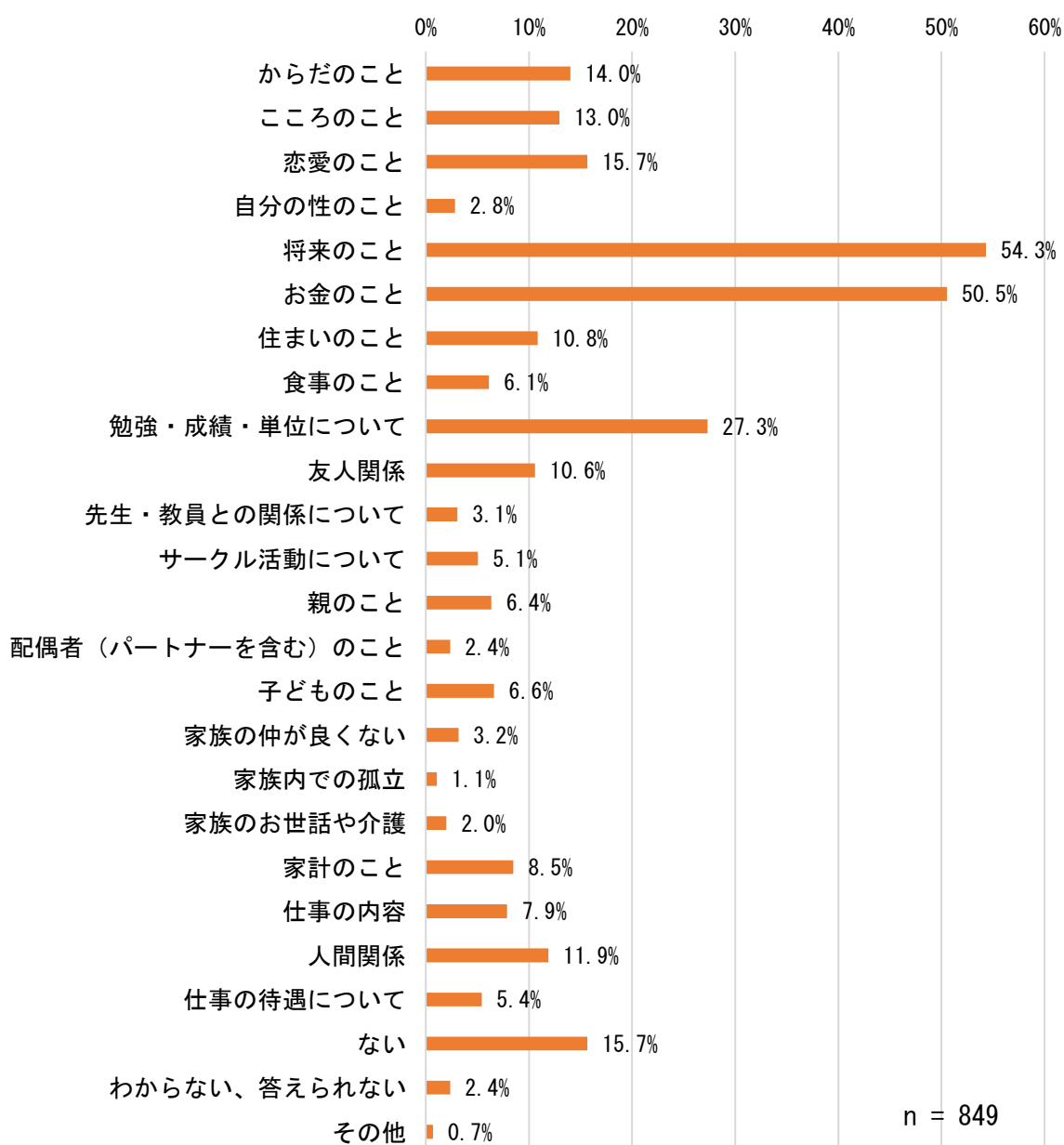


2. 悩みについて

問7 今、悩んでいることや困っていることはありますか。それはどのようなことですか。《複数選択》

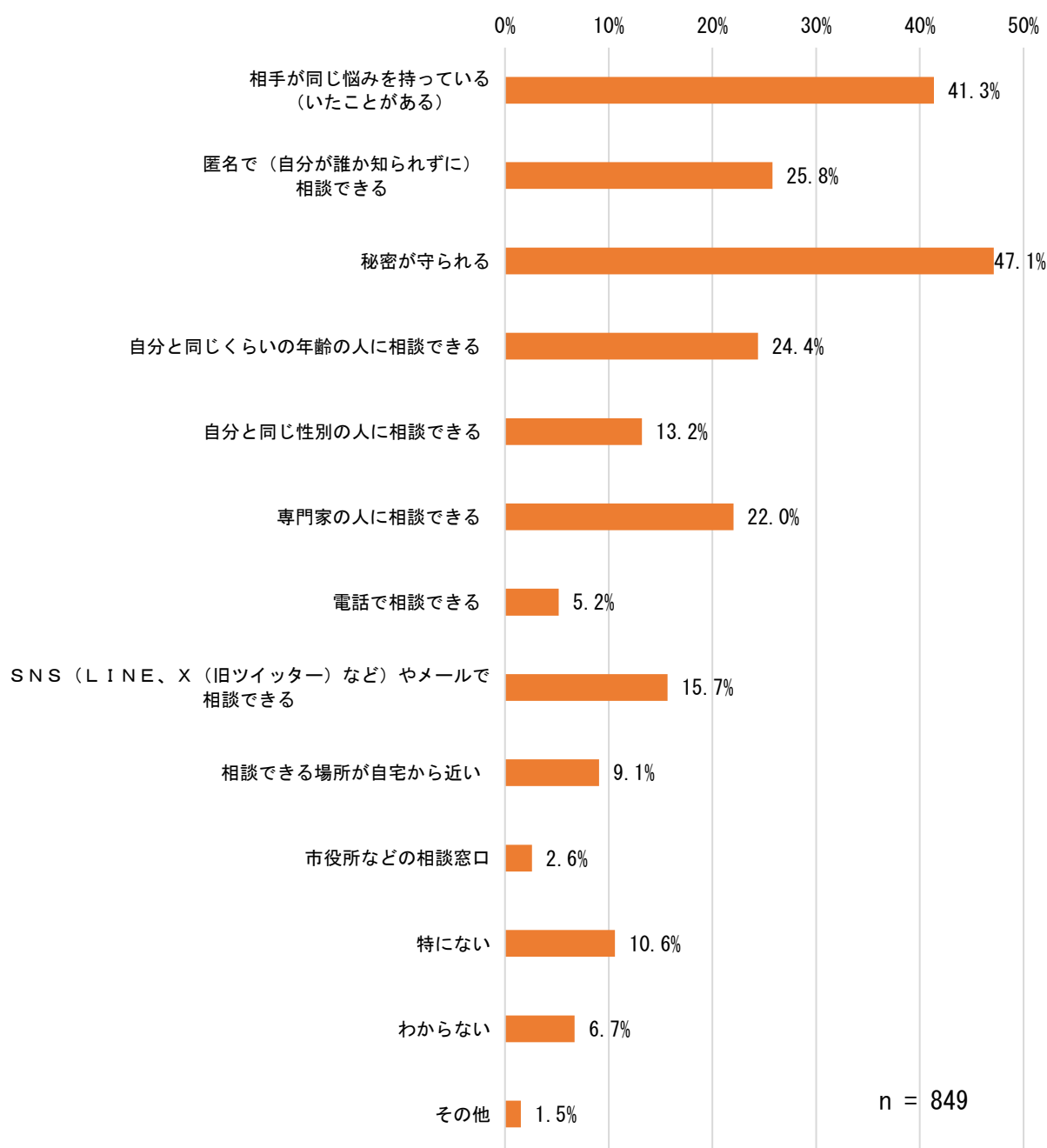
➤ 「将来のこと」が 54.3%で最も多く、次いで「お金のこと」が 50.5%、「勉強・成績・単位について」が 27.3%と続いています。

➤ 「その他」の内容として、「障がいのこと」、「猫の治療費」、「寮」などがありました。



問 8 悩んだり困ったりしたときにどのような人や場所なら、相談したいと思いますか。
《複数選択》

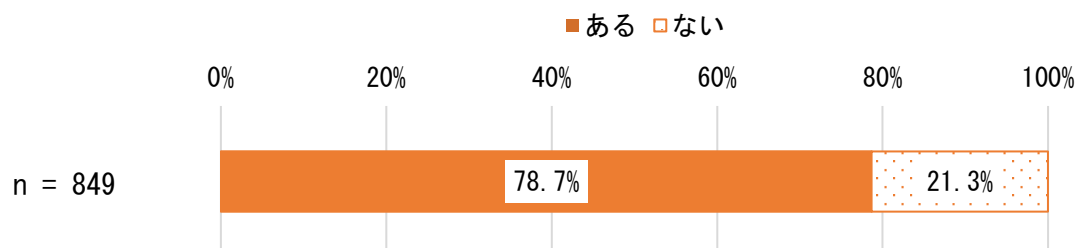
- 「秘密が守られる」が 47.1%で最も多く、次いで「相手が同じ悩みを持っている(いたことがある)」が 41.3%、「匿名で(自分が誰か知られずに)相談できる」が 25.8%となっています。
- 「その他」の内容として、「友人」、「家族」、「相談した所で解決してくれるわけではないので、話すだけ時間の無駄に感じる。」などがありました。



3. 居場所について

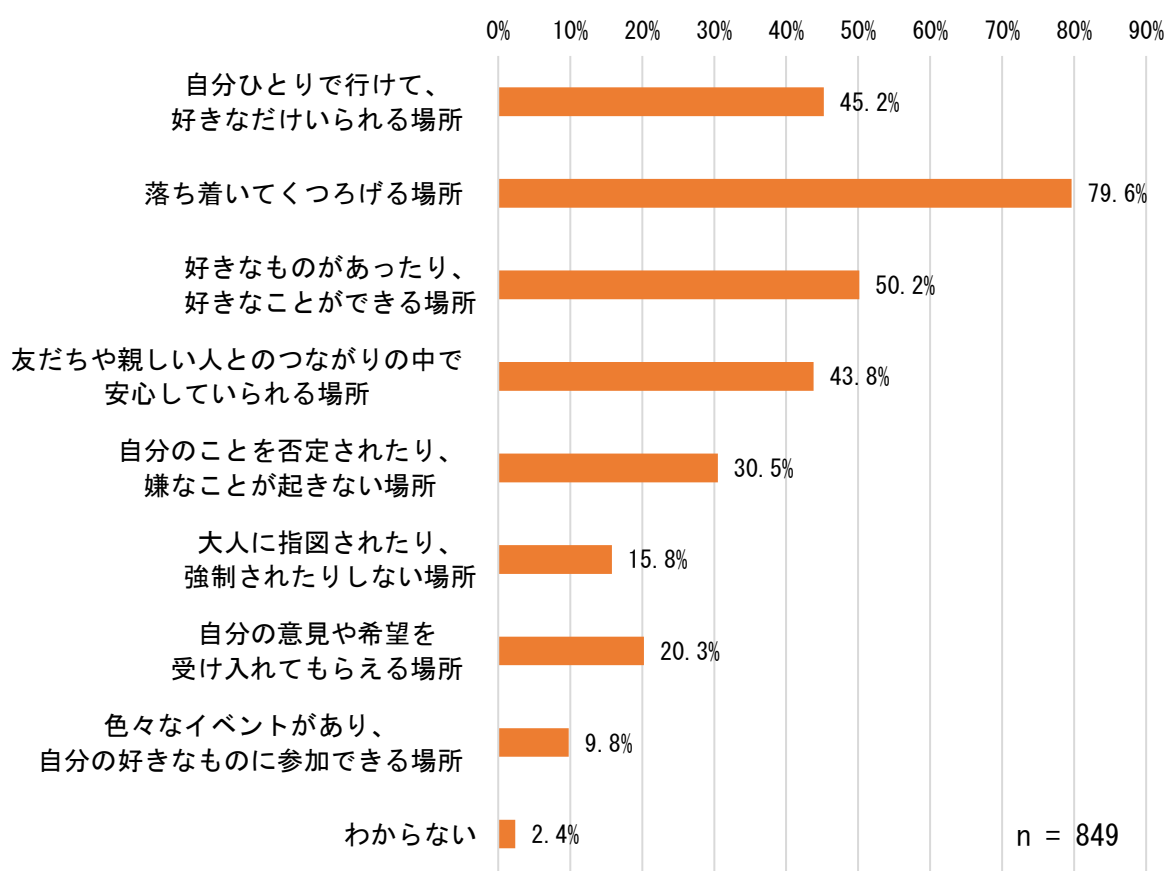
問9 家（暮らしている場所）や学校または職場以外にほんとに安心できる居場所がありますか。《1つ選ぶ》

➤ 「ある」が78.7%、「ない」が21.3%となっています。



問10 あなたにとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。《複数選択》

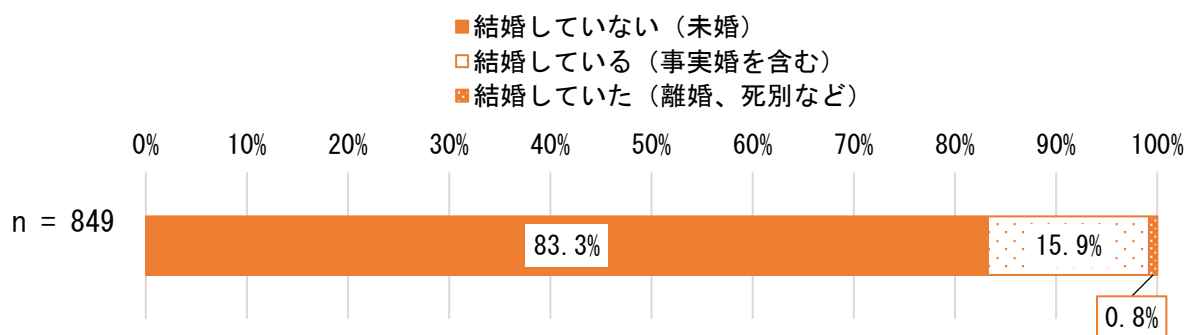
➤ 「落ち着いてくつろげる場所」が79.6%で最も多く、次いで「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が50.2%、「自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所」が45.2%となっています。



4. 結婚について

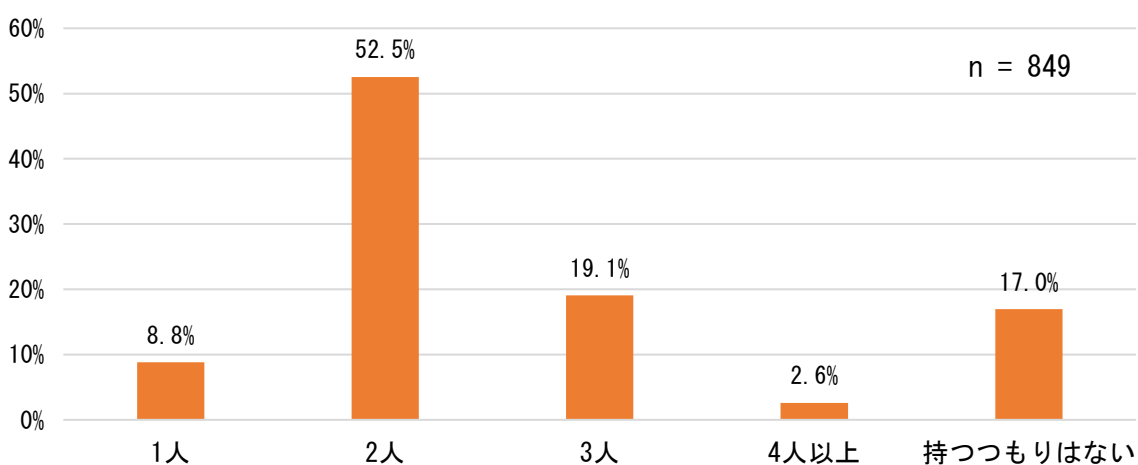
問 11 あなたは現在、結婚していますか。《1つ選ぶ》

➤ 「結婚していない(未婚)」が 83.3%、「結婚している(事実婚を含む)」が 15.9%、「結婚していた(離婚、死別など)」が 0.8%と続いています。



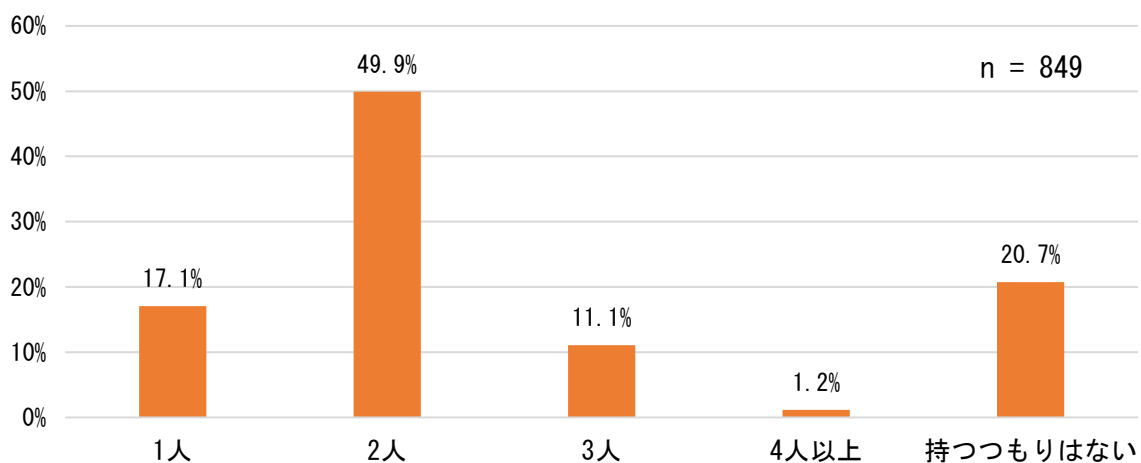
問 12 あなたが持ちたいと思う理想の子ども的人数は何人ですか。《1つ選ぶ》

➤ 「2人」が 52.5%で最も多く、次いで「3人」が 19.1%、「持つつもりはない」が 17.0%、と続いています。



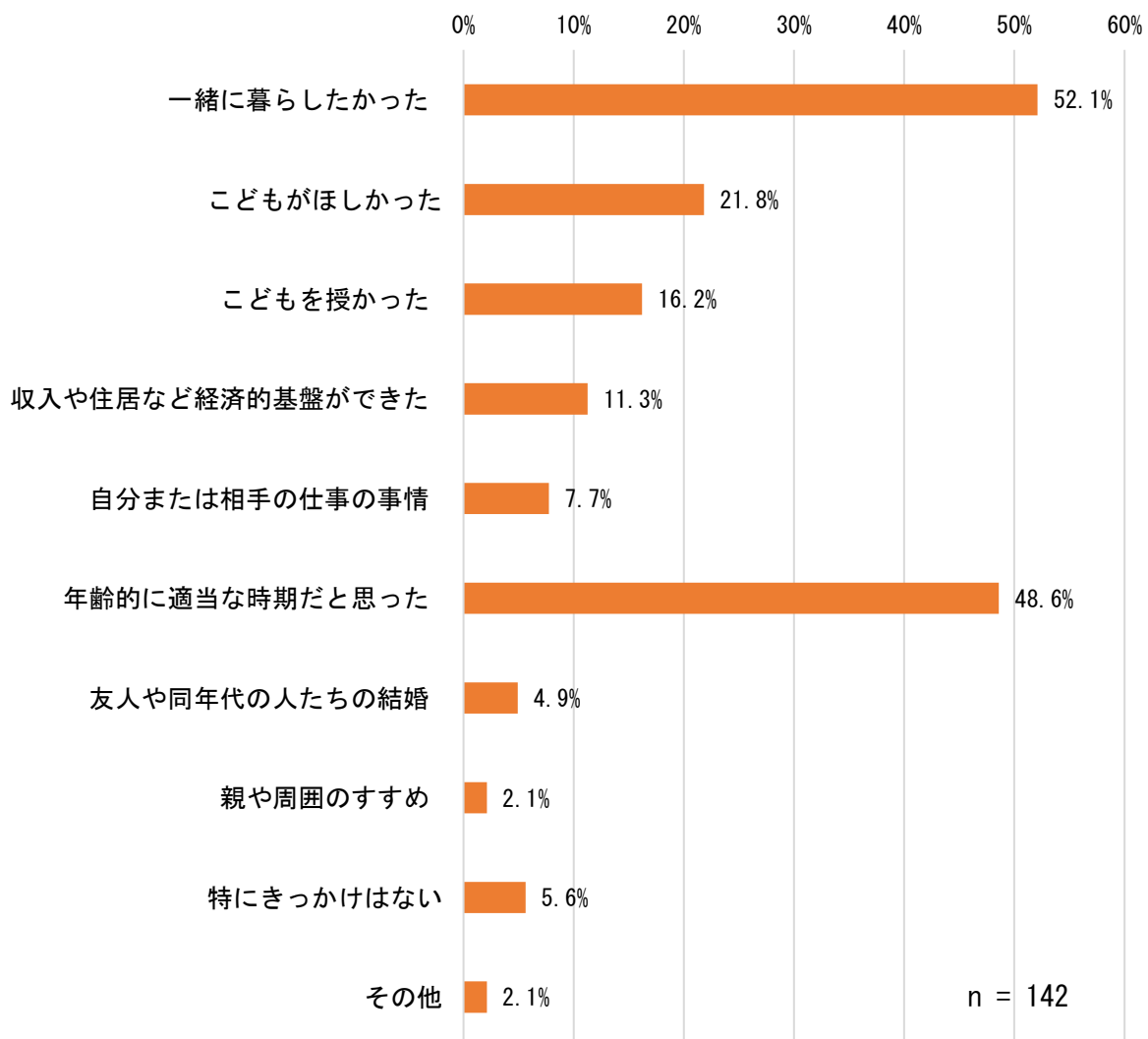
問 13 あなたが持つと思う（予定する）子どもの人数は何人ですか。《1つ選ぶ》

➤ 「2人」が 49.9%で最も多く、次いで「持つつもりはない」が 20.7%、「1人」が 17.1%と続いています。



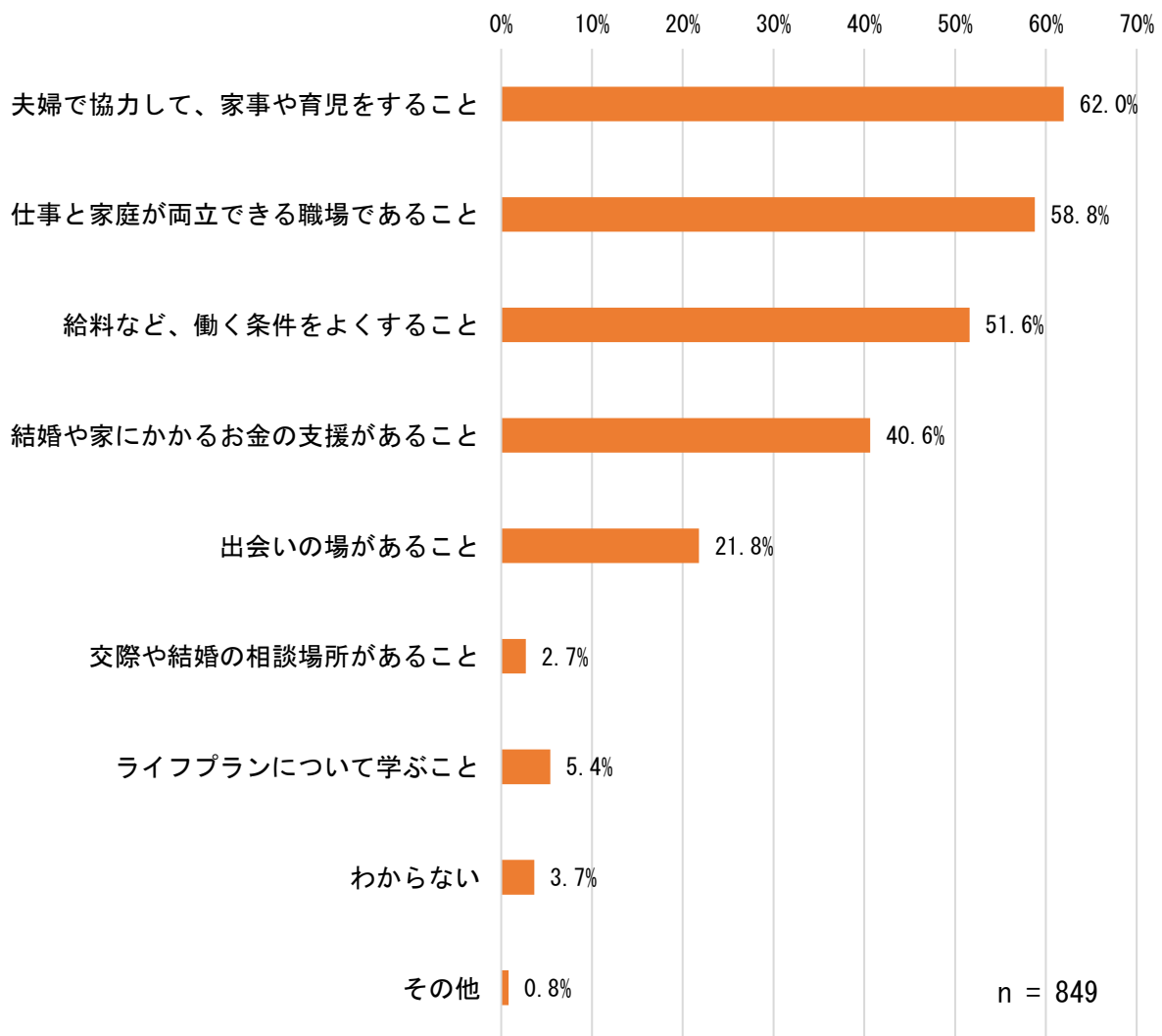
問 14 （問 11 で「結婚している（事実婚を含む）」または「結婚していた（離婚、死別など）」とお答えの方）あなたと配偶者が結婚を決めたときのきっかけは何ですか。
《3つまで選ぶ》

- 「一緒に暮らしたかった」が 52.1%で最も多く、次いで「年齢的に適当な時期だと思った」が 48.6%、「こどもがほしかった」が 21.8%と続いています。
- 「その他」の内容として、「自分やパートナーにもしもの事があった時、最優先で連絡が行くように緊急連絡先になりたかった。」などがありました。



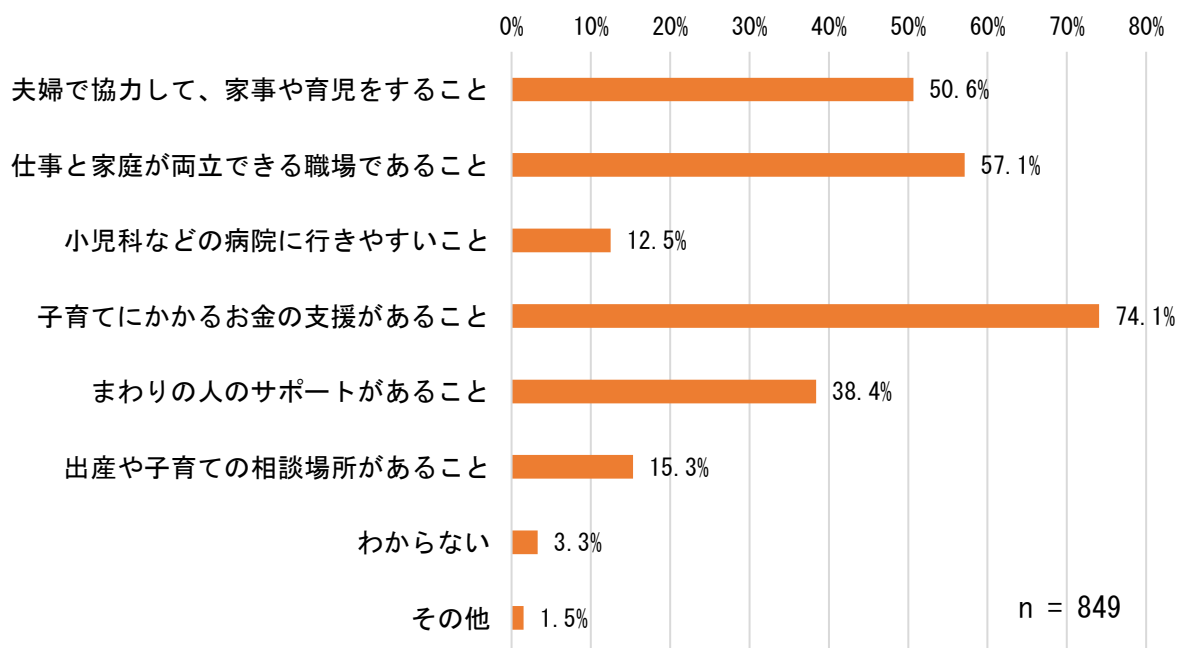
問 15 結婚したい人が結婚しやすくなるには、どのようなことが大切だと思いますか。
《3つまで選ぶ》

- 「夫婦で協力して、家事や育児をすること」が 62.0%で最も多く、次いで「仕事と家庭が両立できる職場であること」が58.8%、「給料など、働く条件をよくすること」が51.6%と続いています。
- 「その他」の内容として、「親の介護や同居、親戚付き合い、宗教、借金など相手の周りの事情がちゃんと相談されていること」、「別れた場合も安定した収入を得られるようになる」などがありました。



問 16 今後、こどもの人数が増えていくには、どのようなことが大切だと思いますか。
《3つまで選ぶ》

- 「子育てにかかるお金の支援があること」が 74.1%で最も多く、次いで「仕事と家庭が両立できる職場であること」が 57.1%、「夫婦で協力して、家事や育児をすること」が 50.6%、と続いています。
- 「その他」の内容として、「不妊治療の充実」、「こどもをつくることや育てることが楽しみと思える環境」、「教育が大学まで無料になること」、「賃金のアップ」、「10代での出産についての偏見をなくす」などがありました。

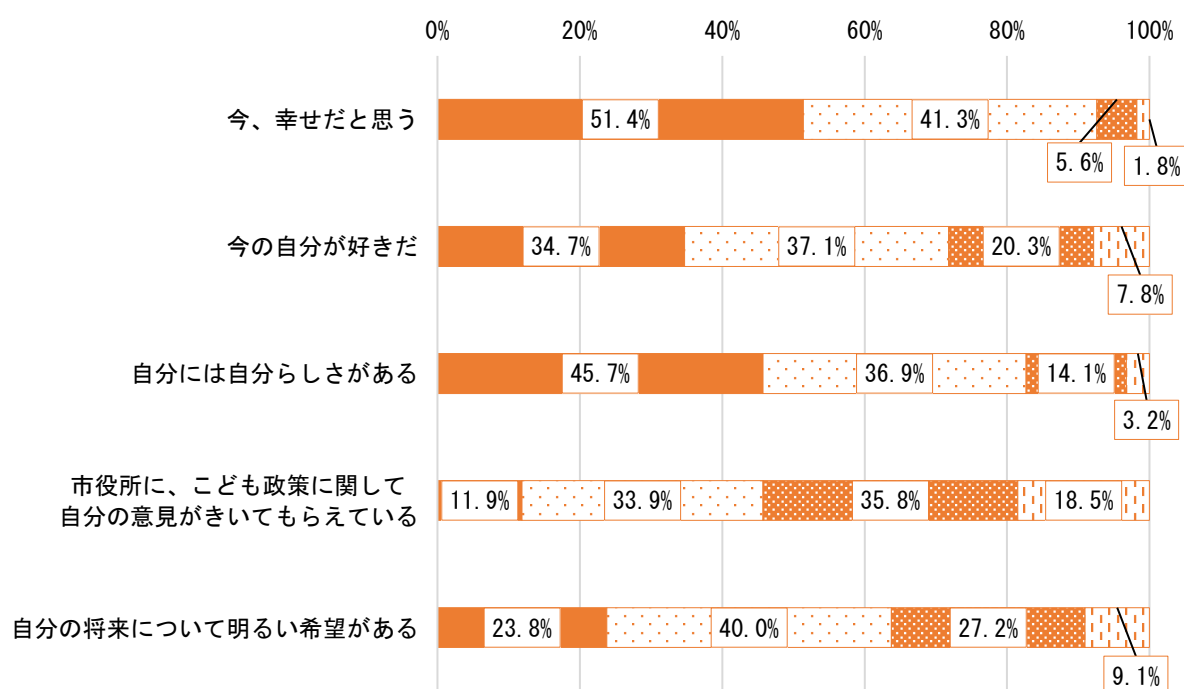


5. 伊勢市・意見反映について

問 17 あなたは自分のことについてどう思いますか。《質問ごとに1つ選ぶ》

➤ 「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」という回答は、【今、幸せだと思う】が 92.7%、【今の自分が好きだ】が 71.8%、【自分には自分らしさがある】が 82.6%、【自分の意見が言えると感じる】が 45.8%、【自分の将来について明るい希望がある】が 63.8%となりました。

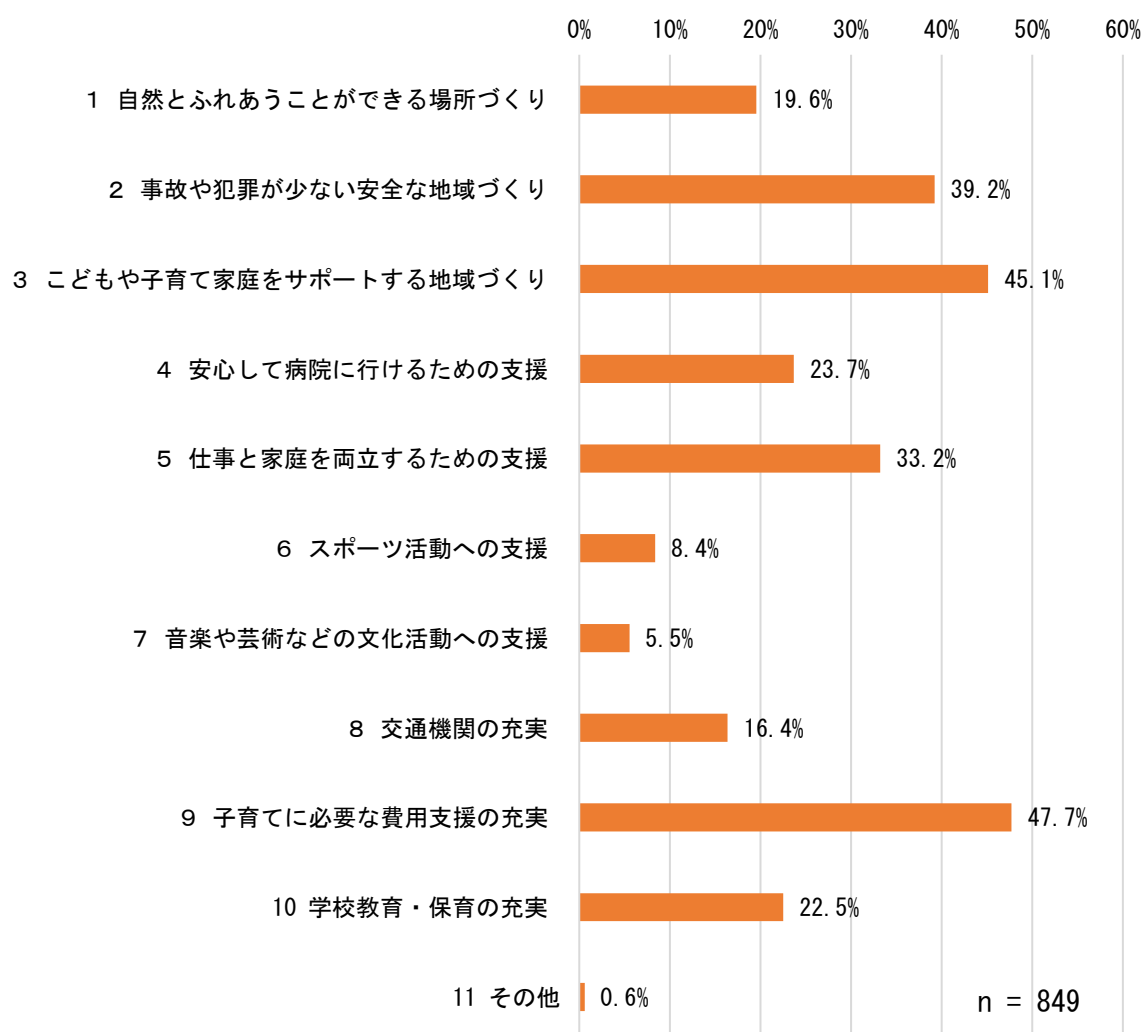
■ そう思う □ どちらかといえば、そう思う ▨ どちらかといえば、そう思わない □ そう思わない



	全体	そう思う	どちらかとい えば、 そう思う	どちらかとい えば、 そう思わない	そう思わない
今、幸せだと思う	841	51.4%	41.3%	5.6%	1.8%
今の自分が好きだ	841	34.7%	37.1%	20.3%	7.8%
自分には自分らしさがある	831	45.7%	36.9%	14.1%	3.2%
市役所に、こども政策に 関して自分の意見がきいて もらえている	833	11.9%	33.9%	35.8%	18.5%
自分の将来について 明るい希望がある	828	23.8%	40.0%	27.2%	9.1%

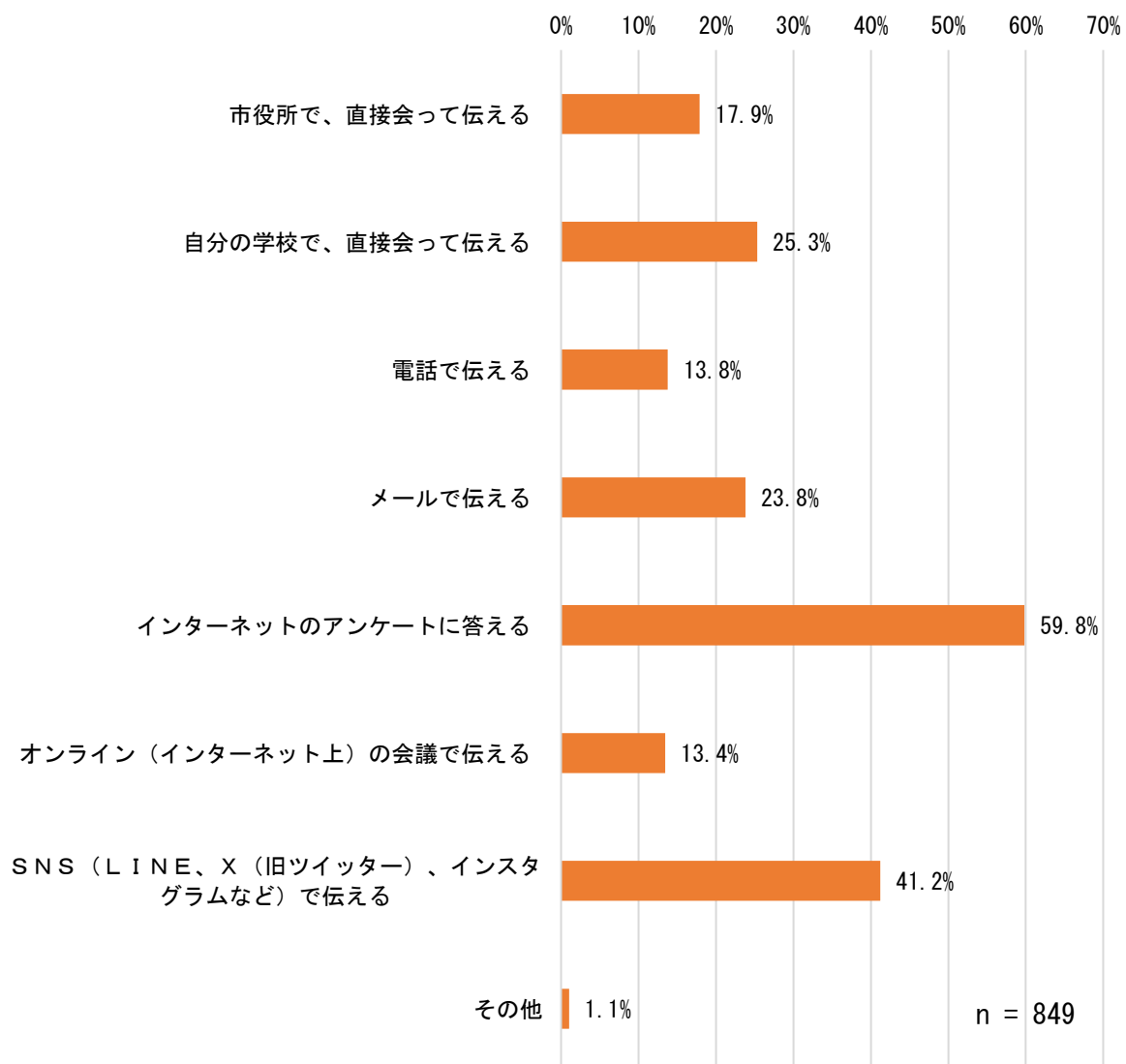
問 18 伊勢市に子育ての支援のことで、特に力を入れてほしいことは何ですか。
《3つまで選ぶ》

- 「子育てに必要な費用の支援」が 47.7%で最も多く、次いで、「こどもや子育て家庭をサポートする地域づくり」が 45.1%、「事故や犯罪が少ない安全な地域づくり」が 39.2%と続いています。
- 「その他」の内容として、「子どもが利用できる誰でもトイレ(イオンのような)の設置」などがありました。



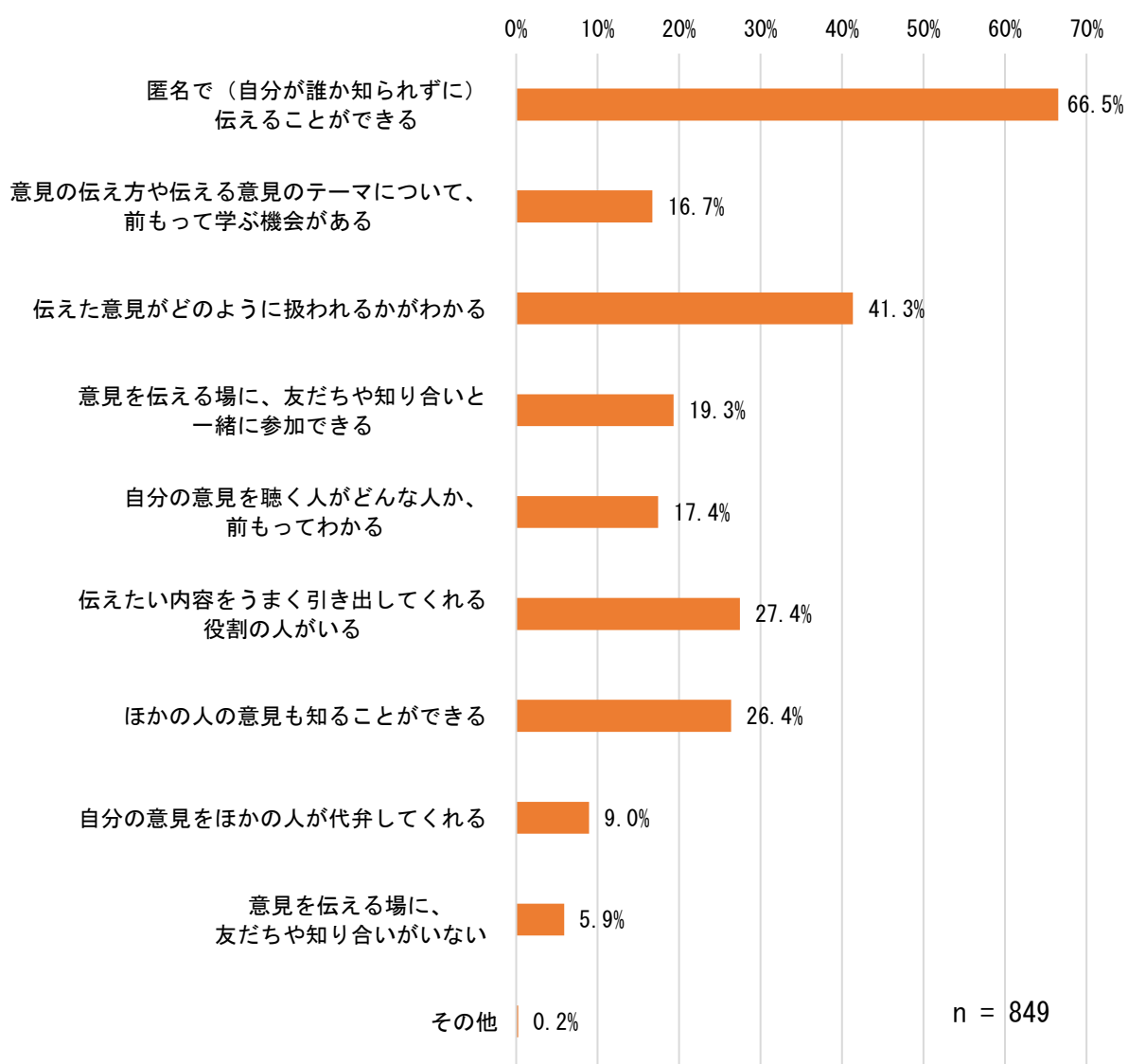
問 19 伊勢市は、みなさんが自分の意見を言いやすい環境を作りたいと考えています。
あなたは、どんな方法や手段であれば、伊勢市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。《複数選択》

- 「インターネットのアンケートに答える」が 59.8%で最も多く、次いで「SNS(LINE、X(旧ツイッター)、インスタグラムなど)で伝える」が 41.2%、「自分の学校で、直接会って伝える」が 25.3%と続いています。
- 「その他」の内容として、「家に訪問してもらい伝える」、「コミュニティナース」、「特定の時間を取るのは大変なので何かのついでに意見を言う場があると良いと思う。たとえば、お祭りのコーナーや、病院の待ち時間、買い物の前後など。」などがありました。



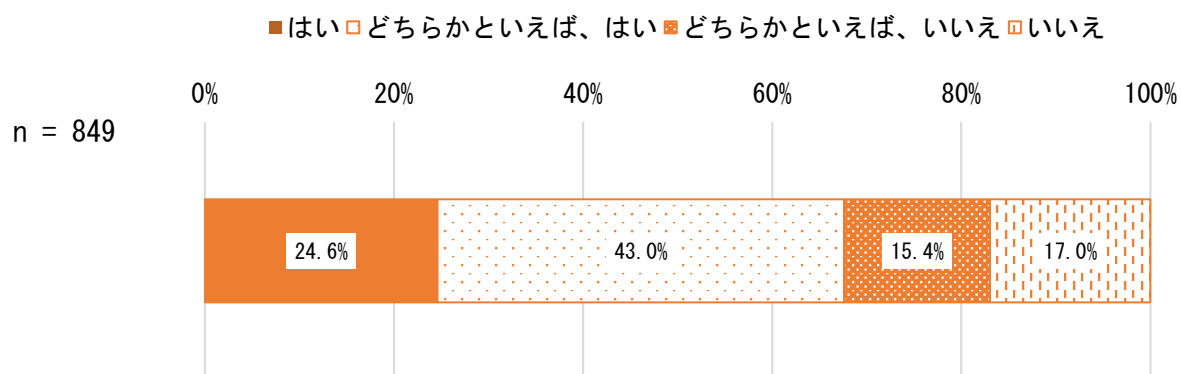
問 20 あなたは、どんな工夫やルールであれば、伊勢市に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。《複数選択》

- 「匿名で(自分が誰か知られずに)伝えることができる」が 66.5%で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が 41.3%、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」が 27.4%と続いています。
- 「その他」の内容として、「意見を採用してくれる」がありました。



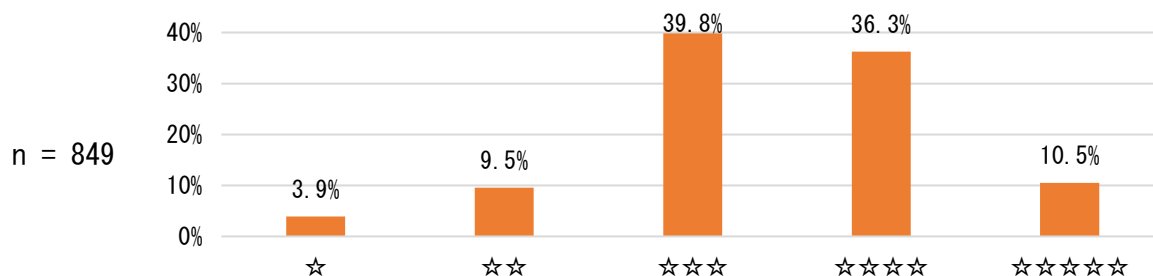
問 21 あなたは将来、伊勢市に住みたいと感じますか。《1つ選ぶ》

➤ 「はい」または「どちらかといえば、はい」という回答は、67.6%となりました。



問 22 あなたは伊勢市が住みやすいと感じますか。住みやすさを5段階評価でお答えください。(☆が多いほど住みやすい)

➤ 「星4つ」または「星5つ」という回答は、46.8%となりました。



【住所区分】

➤ 住所区分でみると、市内在住者は「星4つ」、市外在住者は「星3つ」が最も多くなっています。

		全体	☆	☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
全体		n=849	33	81	338	308	89
		100.0%	3.9%	9.5%	39.8%	36.3%	10.5%
住所	市内	n=482	12	34	168	211	57
		56.8%	2.5%	7.1%	34.9%	43.8%	11.8%
	市外	n=367	21	47	170	97	32
		43.2%	5.7%	12.8%	46.3%	26.4%	8.7%

Ⅱ 調査結果

3. 中高生の保護者

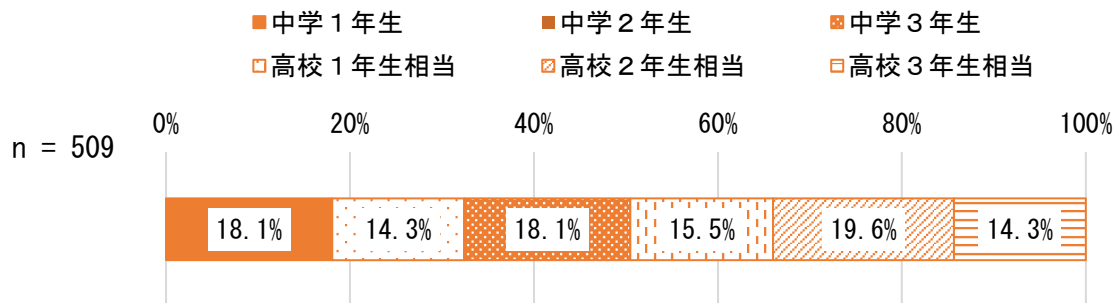
IV. 調査結果

1. 中高生の保護者

1. お子さんご家族の状況について

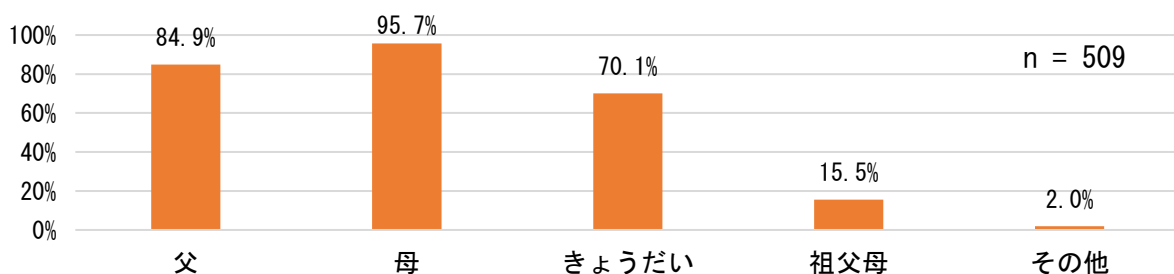
問1 お子さんの学年をお答えください。《1つ選ぶ》

- 「高校2年生相当」が19.6%で最も多く、次いで「中学1年生」及び「中学3年生」が18.1%と続いています。
- 全体を占める割合は、中学生の保護者が50.5%、高校生が49.4%となっています。



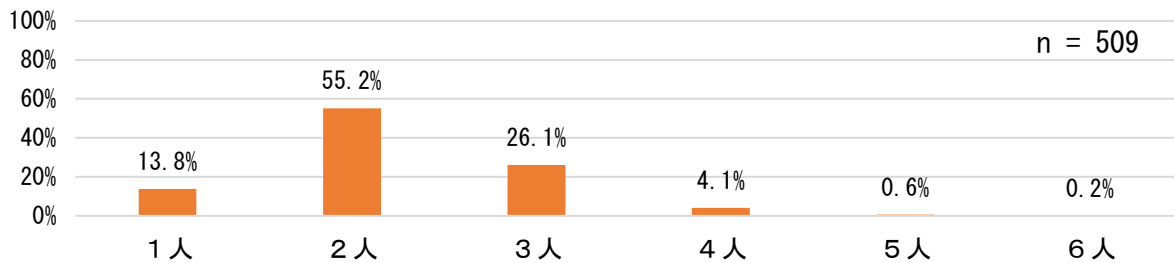
問2 お子さんはどなたと同居していますか。続柄は、お子さんから見た関係です。《複数選択》

- 「母」が95.7%で最も多く、次いで「父」が84.9%、「きょうだい」が70.1%と続いています。
- 「その他」の内容として、「叔父叔母」、「寮生活」、「犬」などがありました。



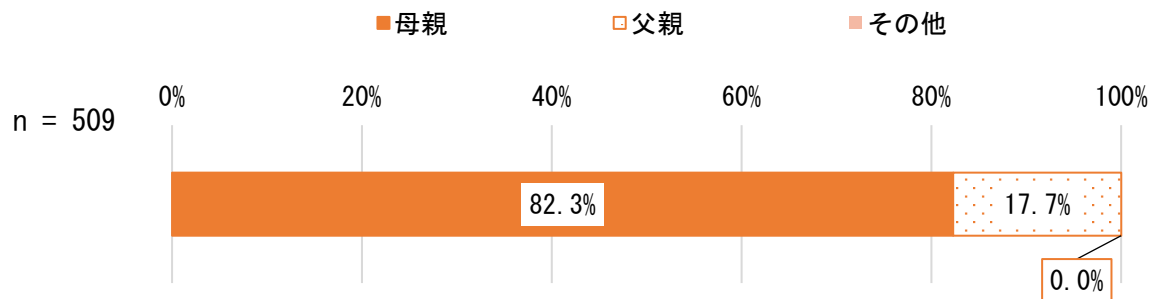
問3 ご回答いただいているお子さんを含め、お子さんは何人ですか。
(18歳以上も含む)《1つ選ぶ》

➤ 「2人」が55.2%で最も多く、次いで「3人」が26.1%、「1人」が13.8%と続いています。



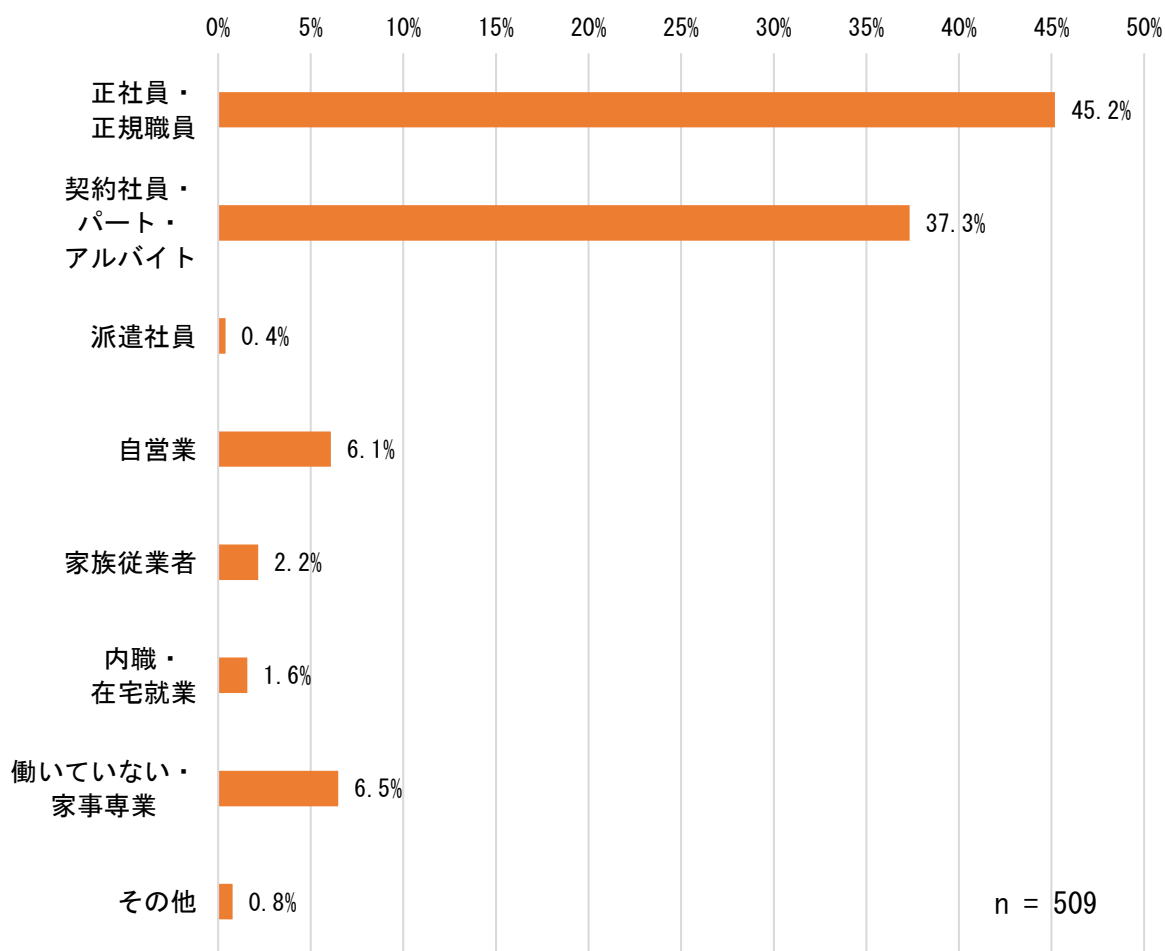
問4 あなたは、お子さんから見て、どなたですか。《1つ選ぶ》

➤ 「母親」が82.3%、「父親」が17.7%となっています。



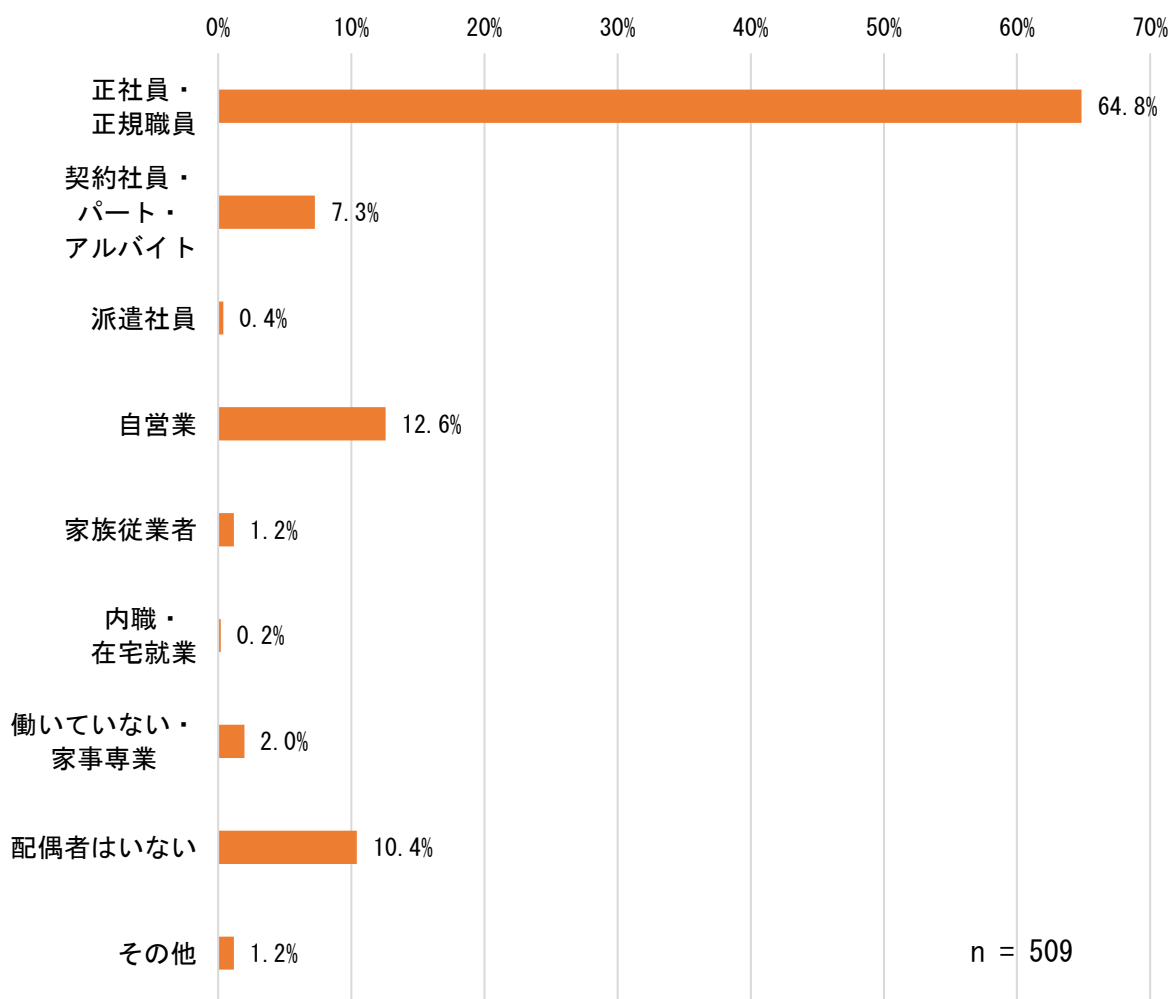
問5 あなたの職業等について教えてください。《1つ選ぶ》

- 「正社員・正規職員」が 45.2%で最も多く、次いで「契約社員・パート・アルバイト」が 37.3%、「働いていない・家事専業」が 6.5%と続いています。
- 「その他」の内容として、「会社役員」、「看護学生」、「宗教法人 代表役員」などがありました。



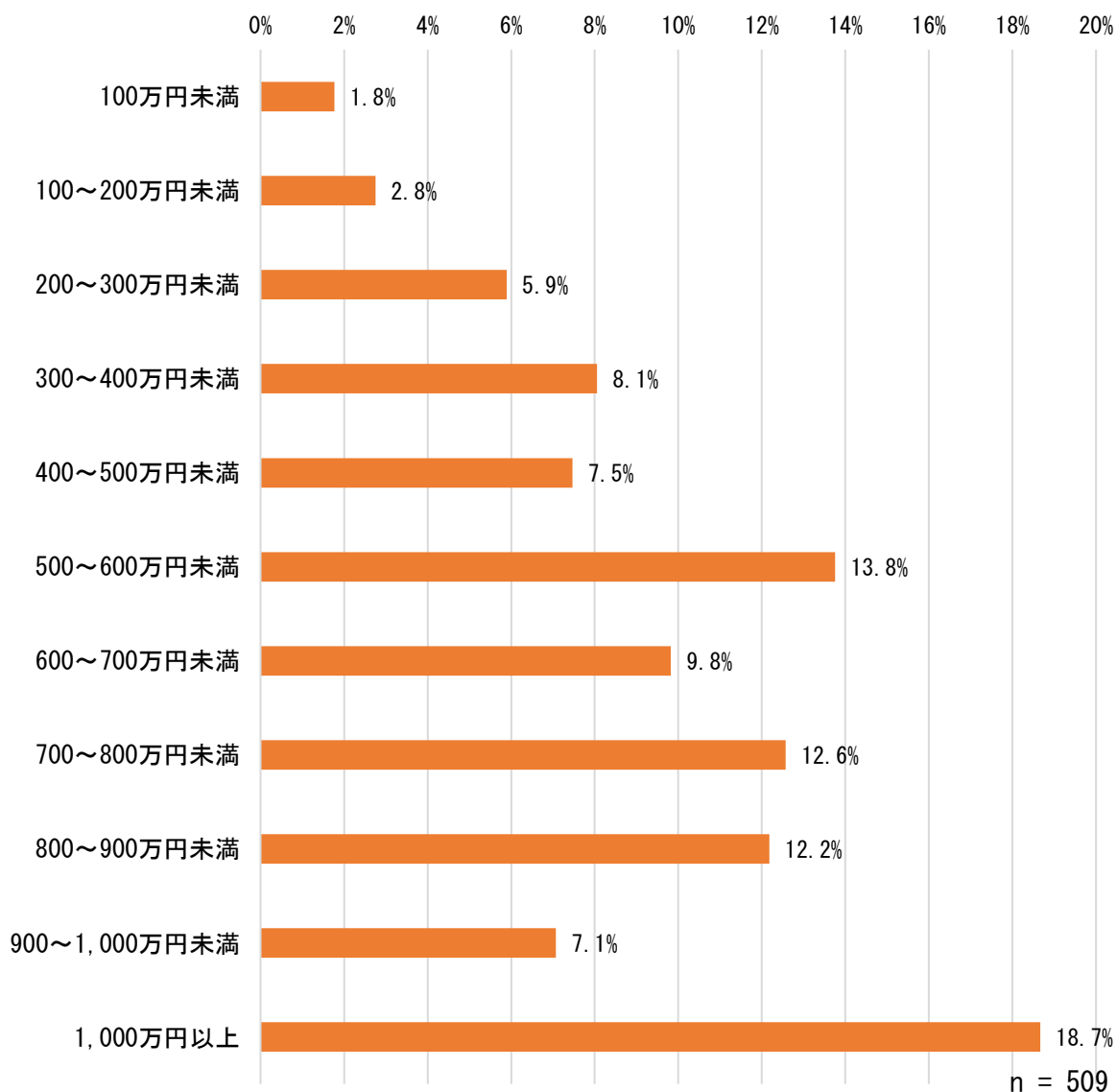
問6 あなたの配偶者の職業等について教えてください。《1つ選ぶ》

- 「正社員・正規職員」が 64.8%で最も多く、次いで「自営業」が 12.6%、「配偶者はいない」が 10.4%と続いています。
- 「その他」の内容として、「会社代表取締役」、「逝去」などがありました。



問7 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯の年間総収入（ボーナス・自治体からの手当、養育費等を含みます）」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。《1つ選ぶ》

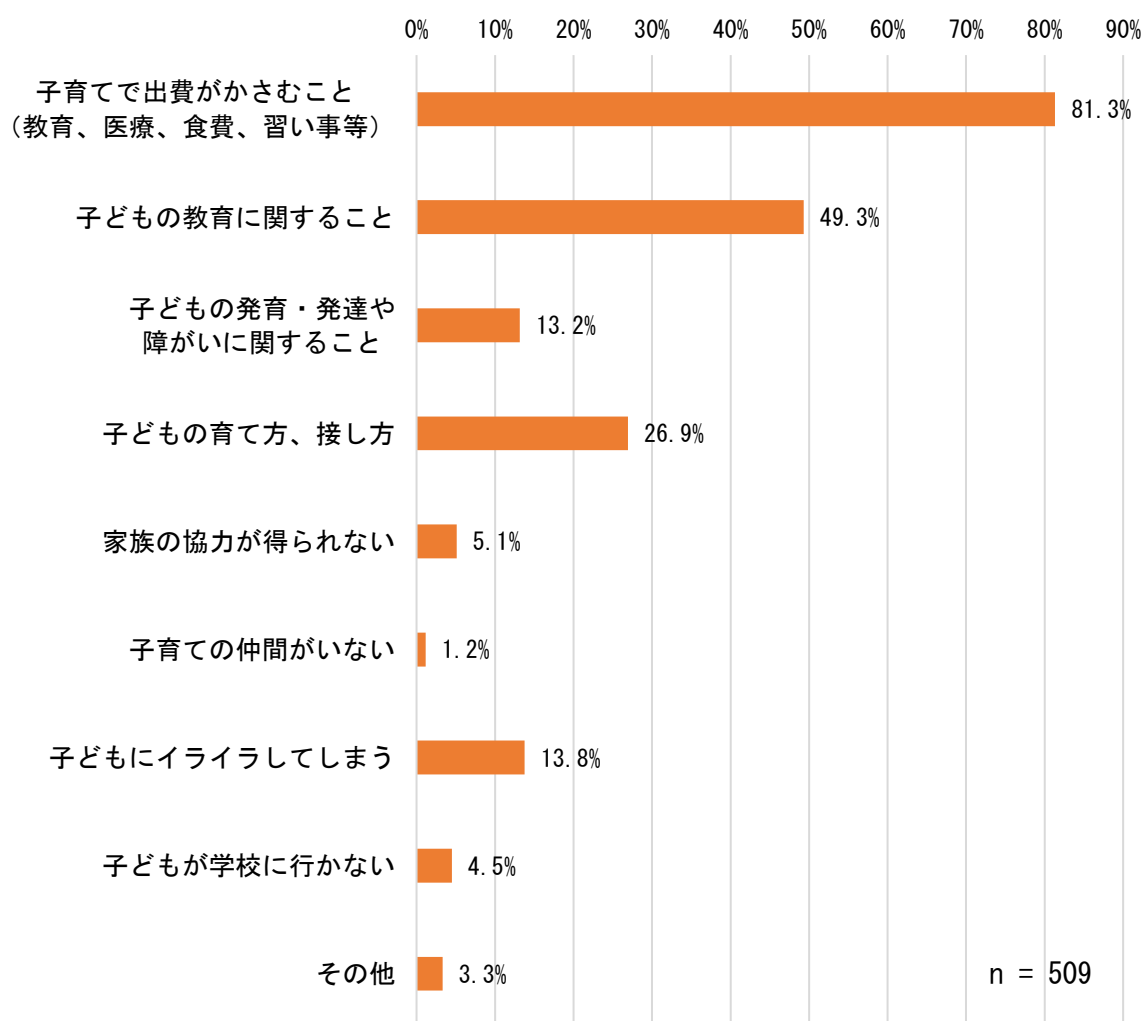
➤ 「1,000 万円以上」が 18.7%で最も多く、次いで「500～600 万円未満」が 13.8%、「700～800 万円未満」が 12.6%、「800～900 万円未満」自営業が 12.2%と続いています。



2. お子さんの育ちをめぐる環境について

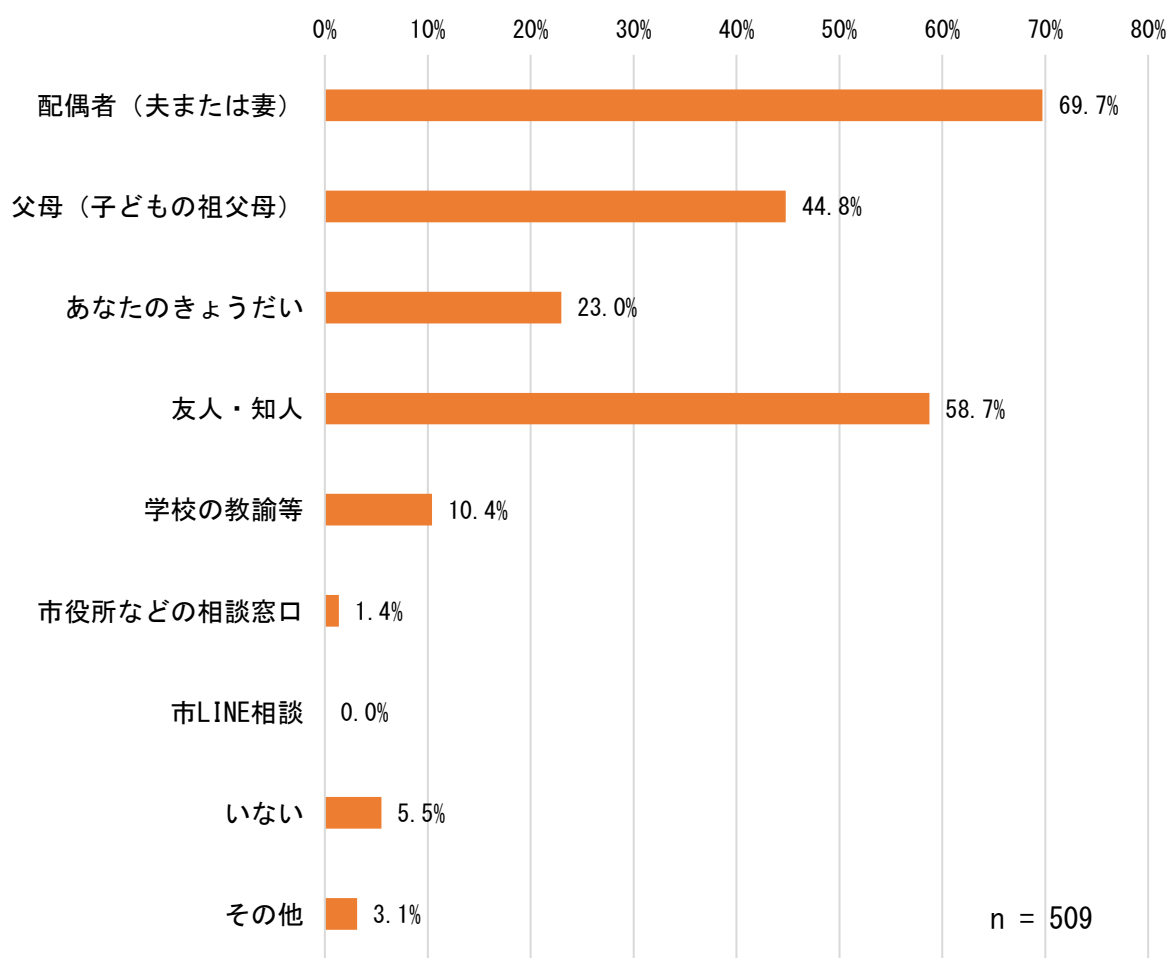
問8 あなたが子育てに関して日常的に悩んでいること、気になることは何ですか。
《複数選択》

- 「子育てで出費がかさむこと」が 81.3%で最も多く、次いで「子どもの教育に関すること」が 49.3%、「子どもの育て方、接し方」が 26.9%と続いています。
- 「その他」の内容として、「携帯やゲームの利用について」、「自分の自由な時間が取り難い」、「子供の友達関係」、「遠征費など金銭的な問題」などがありました。



問9 あなたの子育てについて気軽に相談できる人（または場所）は次のどちらですか。
《複数選択》

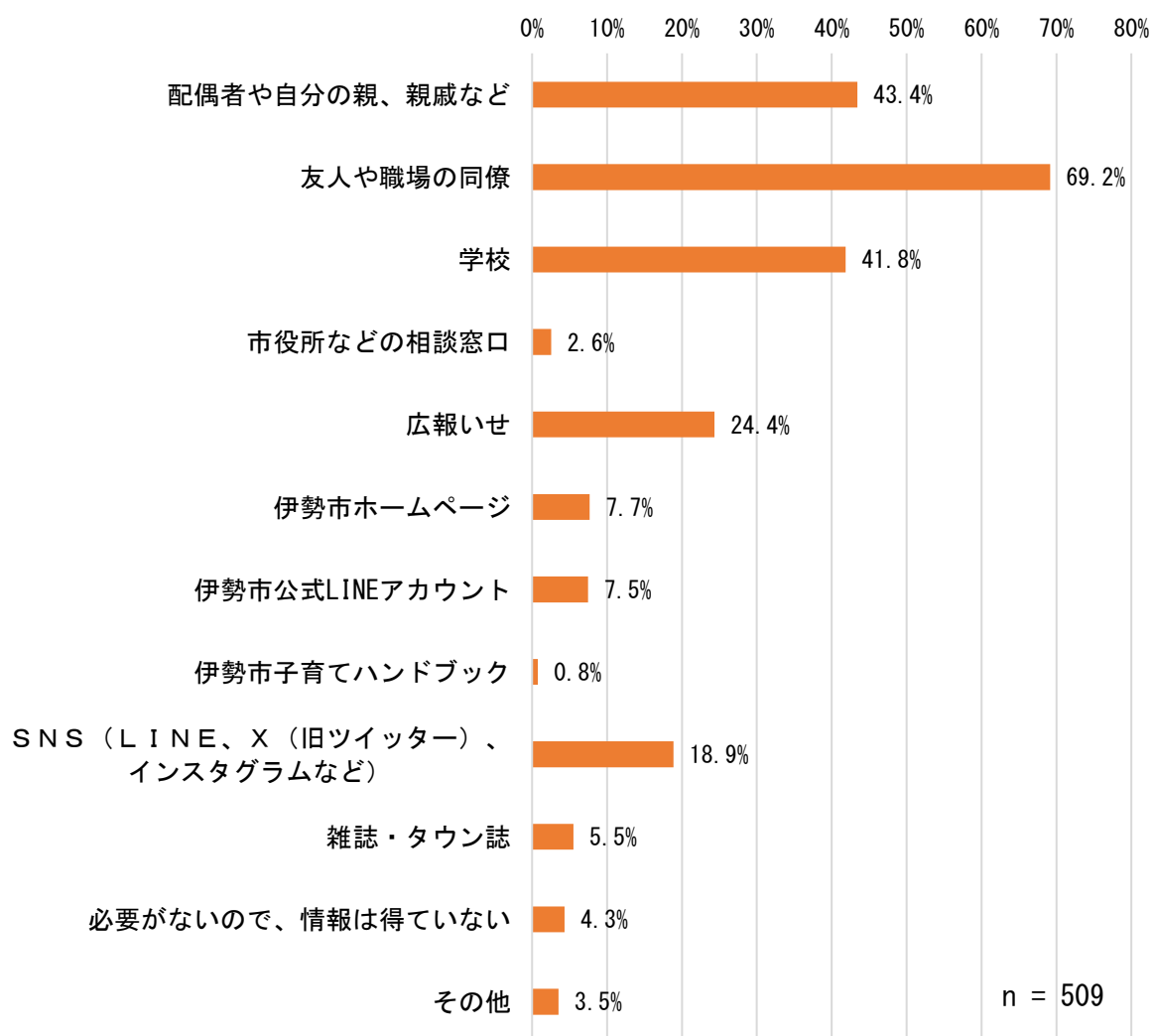
- 「配偶者」が 69.7%で最も多く、次いで「友人・知人」が 58.7%、「父母」が 44.8%、「きょうだい」が 23.0%と続きます。
- 「その他」の内容として、「同僚」、「学童保育の職員」、「放課後デイサービス機関」、「カウンセラー」、「主治医」などがありました。



3. 地域の子育て支援サービスについて

問 10 あなたは子育てに関する情報をどこから入手していますか。《複数選択》

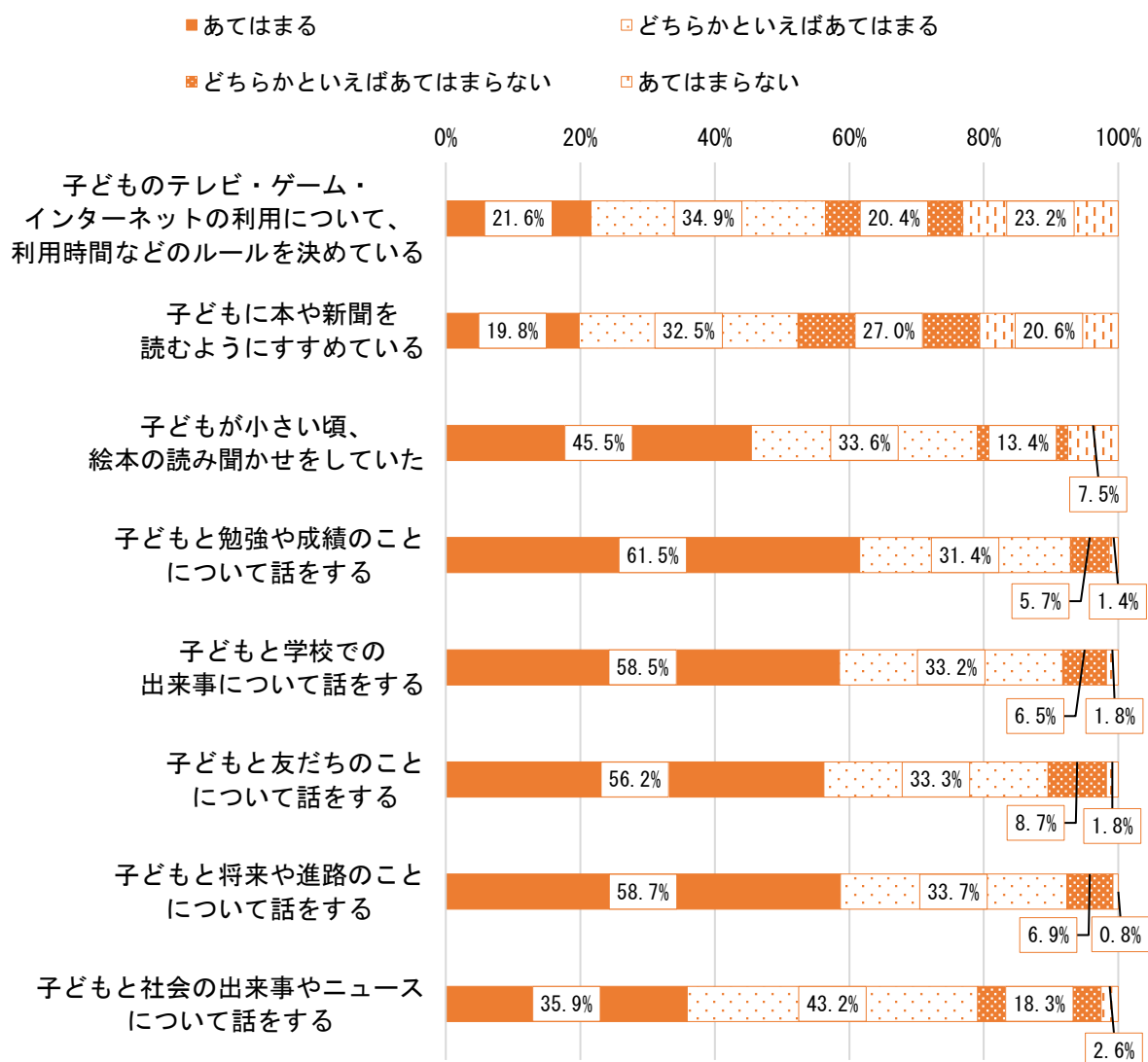
- 「友人や職場の同僚」が 69.2%で最も多く、次いで「配偶者や自分の親、親戚など」が 43.4%、「学校」が 41.8%、「広報いせ」が 24.4%と続きます。
- 「その他」の内容として、「書籍」、「インターネット」、「講演会」、「カウンセラー」、「PTA」などがありました。



4. 家族のことについて

問 11 以下のそれぞれについてどう思いますか。《質問ごとに1つ選ぶ》

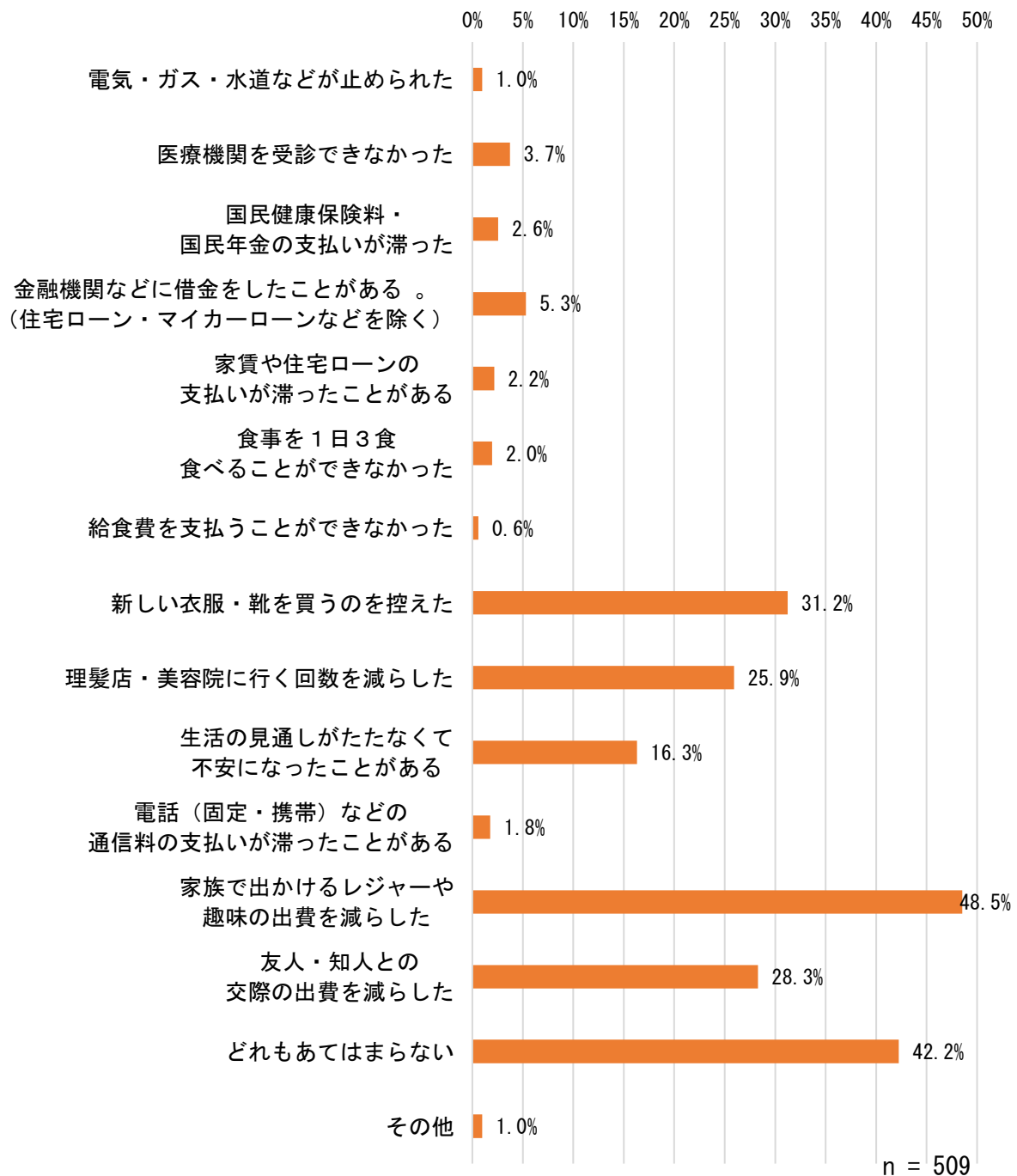
- 「あてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」という回答は、
 【テレビ・ゲーム・インターネットの利用についてルールを決めている】が56.5%、
 【本や新聞を読むようにすすめている】が52.3%、
 【絵本の読み聞かせをしていた】が79.1%、
 【勉強や成績のことについて話をする】が92.9%、
 【学校での出来事について話をする】が91.7%、
 【友だちのことについて話をする】が89.5%、
 【将来や進路のことについて話をする】が92.4%、
 【社会の出来事やニュースについて話をする】が79.1%となりました。



	全体	あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない
子どものテレビ・ゲーム・インターネットの利用について、利用時間などのルールを決めている	505	21.6%	34.9%	20.4%	23.2%
子どもに本や新聞を読むようにすすめている	504	19.8%	32.5%	27.0%	20.6%
子どもが小さい頃、絵本の読み聞かせをしていた	506	45.5%	33.6%	13.4%	7.5%
子どもと勉強や成績のことについて話をする	507	61.5%	31.4%	5.7%	1.4%
子どもと学校での出来事について話をする	509	58.5%	33.2%	6.5%	1.8%
子どもと友だちのことについて話をする	507	56.2%	33.3%	8.7%	1.8%
子どもと将来や進路のことについて話をする	508	58.7%	33.7%	6.9%	0.8%
子どもと社会の出来事やニュースについて話をする	507	35.9%	43.2%	18.3%	2.6%

問 12 あなたの世帯では、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。
 おおむね 1 年の間でお考えください。《複数選択》

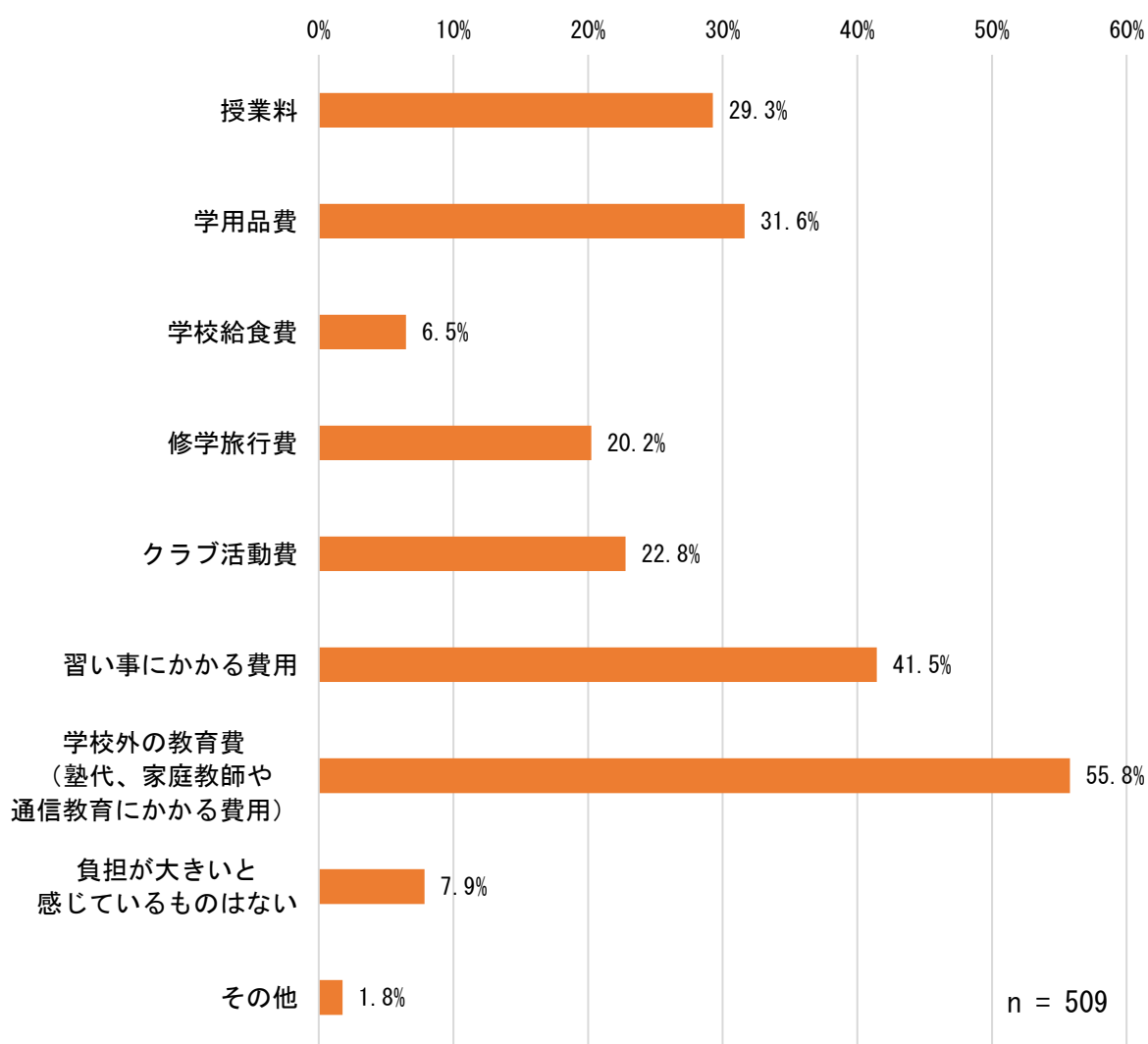
- 「家族で出かけるレジャーや趣味の出費を減らした」が 48.5%で最も多く、次いで「どれもあてはまらない」が 42.2%、「新しい衣服・靴を買うのを控えた」が 31.2%と続いています。
- 「その他」の内容として、「食費をおさえている」、「奨学金を借りた」、「残高不足で口座から引き落とされなかった」などがありました。



5. 家庭教育、学校教育について

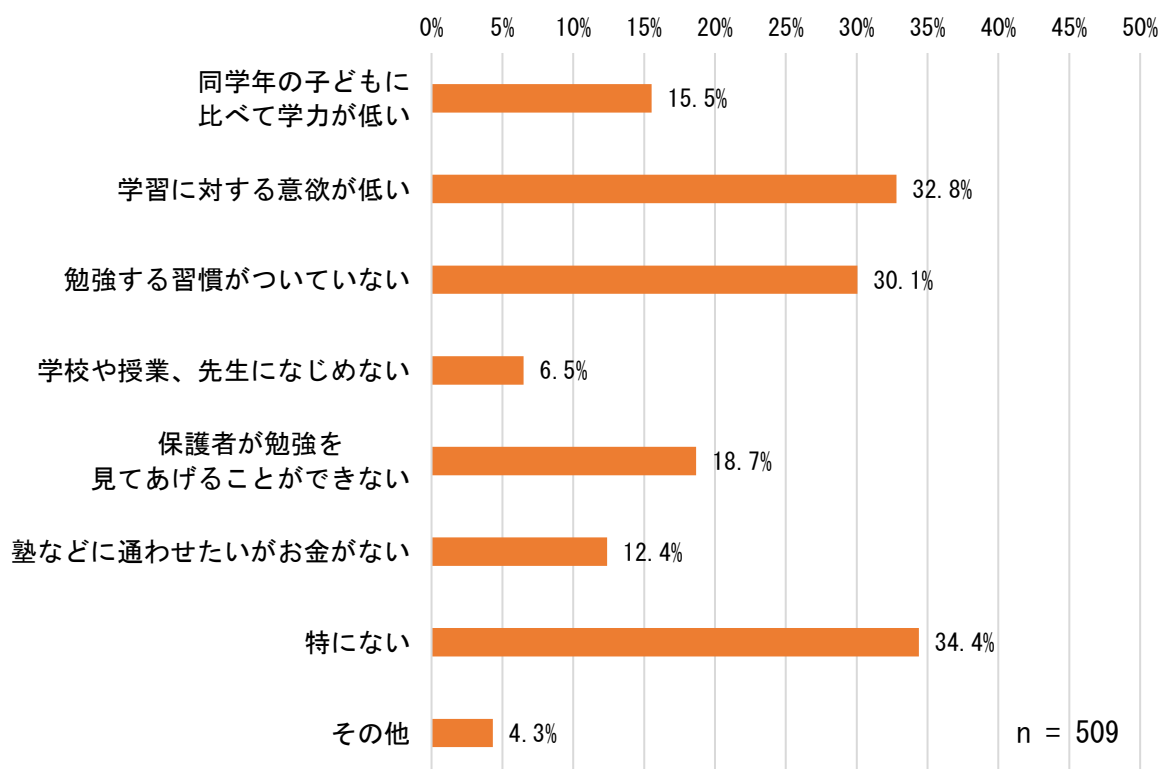
問 13 お子さんの教育にかかる費用で、負担が大きいと感じているものはありますか。
《複数選択》

- 「学校外の教育費」が55.8%で最も多く、次いで「習いごとにかかる費用」が41.5%、「学用品費」が31.6%、「授業料」が29.3%と続いています。
- 「その他」の内容として、「大学への進学費用や仕送り」、「日常生活費」、「県外の学校からの帰省費用」、「趣味や友人との付き合いなどの費用」などがありました。



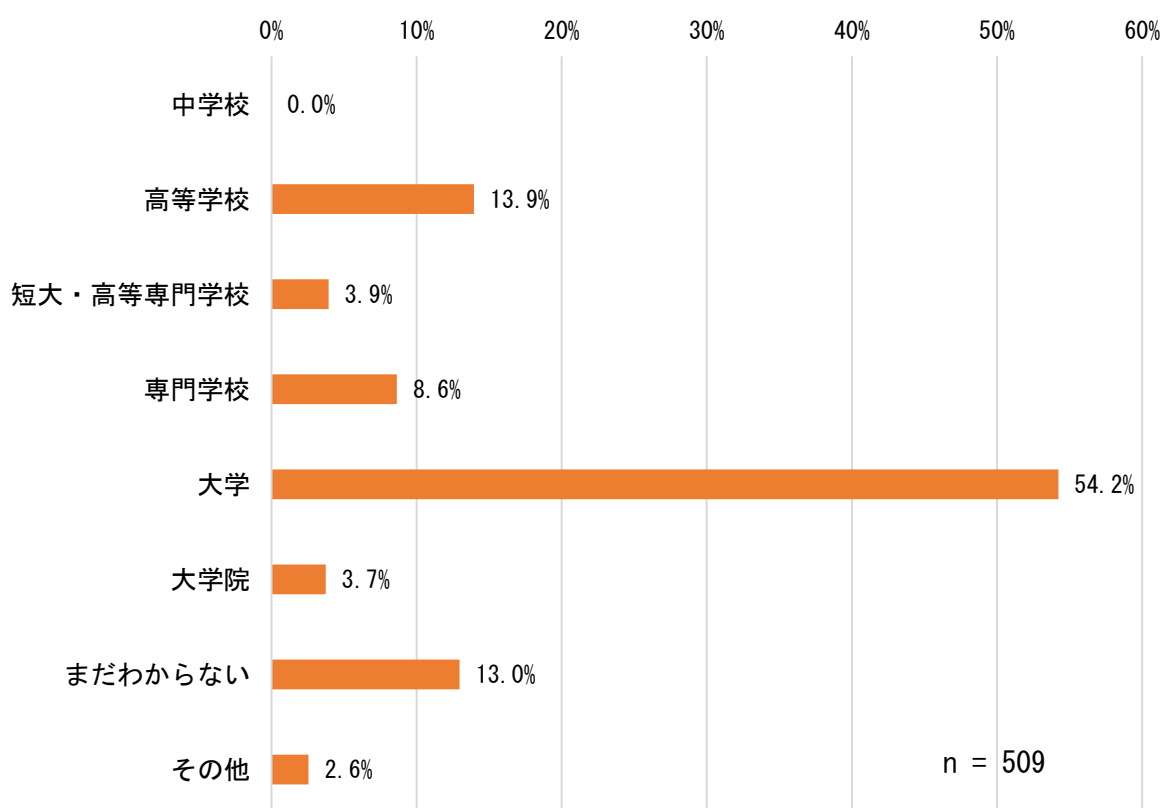
問 14 宛名のお子さんの教育に関して心配なことは何ですか。《複数選択》

- 「特にない」が 34.4%で最も多く、次いで「学習に対する意欲が低い」が 32.8%、「勉強する習慣がついていない」が 30.1%、と続いています。
- 「その他」の内容として、「生活態度」、「初対面や集団生活などにおける人間関係のきづき方」、「塾に通わせたいが送迎をする人がいない」、「大学進学のための費用」、「ギフテッド教育がないことに疑問」などがありました。



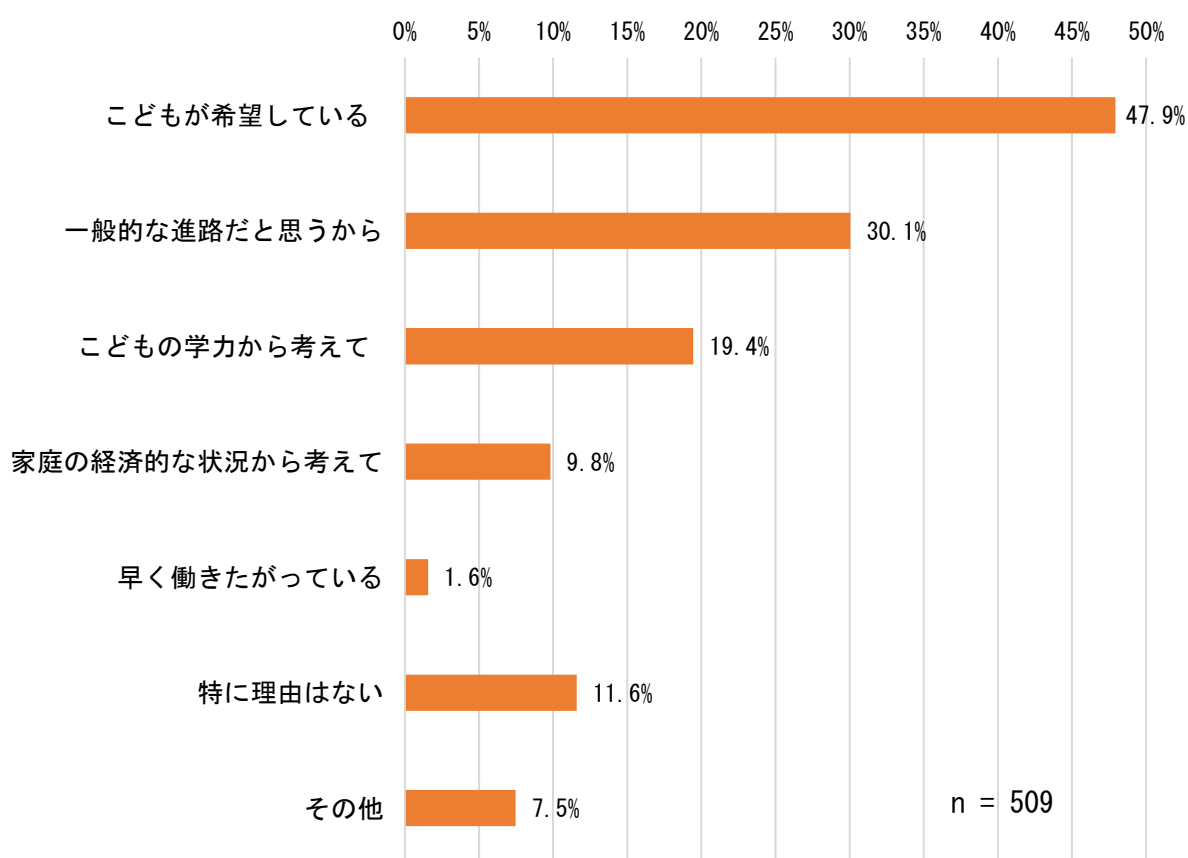
問 15 あなたは宛名のお子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか（最終学歴）。《1つ選ぶ》

- 「大学」が 54.2%で最も多く、次いで「高等学校」が 13.9%、「まだわからない」が 13.0%と続いています。
- 「その他」の内容として、「本人の希望次第」、「安定した収入があれば大学も勧めたが、高3本人の学習意欲が皆無なので、卒業後の進路は就職」、「発達障害がある事で普通進学が難しい」、「進学等云々よりも児童発達支援を増やしてほしい。」などがありました。



問 16 問 15 の理由をお答えください。《複数選択》

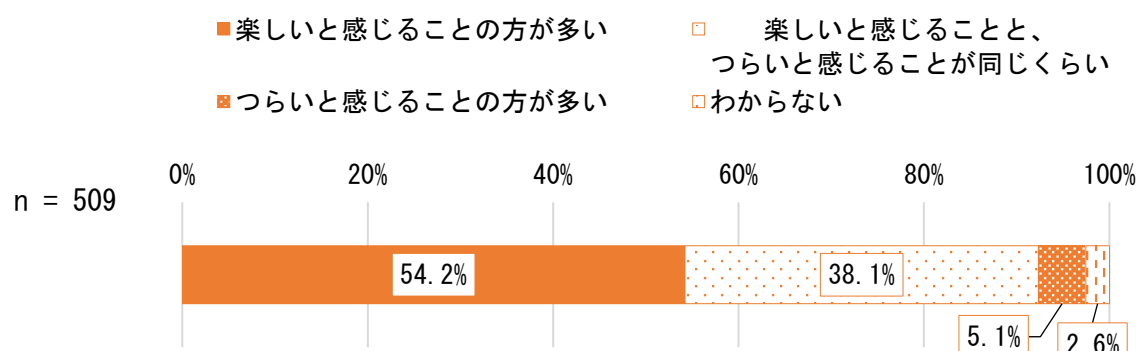
- 「こどもが希望している」が 47.9%で最も多く、次いで「一般的な進路だと思うから」が 30.1%、「こどもの学力から考えて」が 19.4%と続いています。
- 「その他」の内容として、大学を希望する理由としては、「将来できる事の選択肢を増やすため」、「自分の経験から、大学に行く事は、将来的に良い経験ができると考える」などが、専門学校を希望する理由としては、「資格をとって手に職をつけてほしい」、「子どもの興味がある事が仕事になれば良い」などが、高等学校を希望する理由としては、「スポーツを継続させてあげたい」、「大学進学は不要と考えているから、就職して欲しい」などがありました。



6. 子育てについて

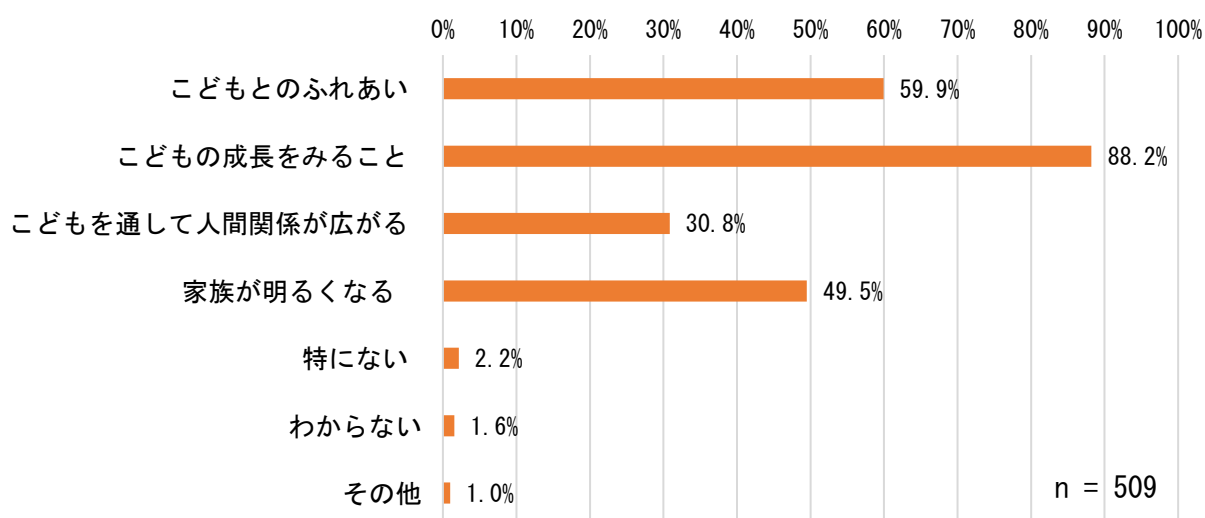
問 17 あなたは子育てをどのように感じますか。《1つ選ぶ》

- 「楽しいと感じることの方が多い」が 54.2%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」が 38.1%と続いています。



問 18 あなたの子育ての楽しみはどんなことですか。《複数選択》

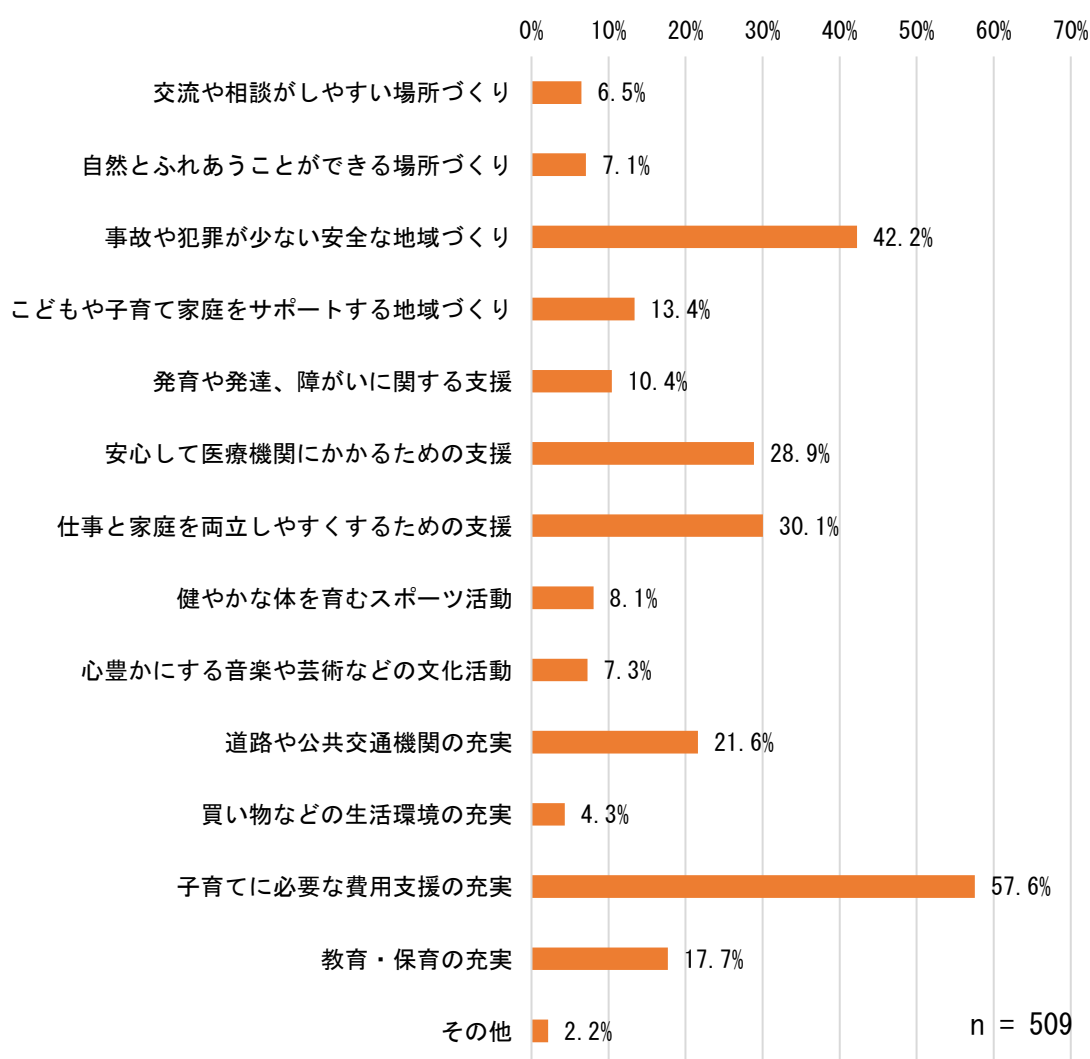
- 「こどもの成長をみること」が 88.2%で最も多く、次いで「こどもとのふれあい」が 59.9%、「家族が明るくなる」が 49.5%と続いています。
- 「その他」の内容として、「自分自身も一緒に成長できる」、「子どもの成長を親に見せられるのでそれが親孝行になっている」、「幼少期は成長が楽しかったが、成長するにつれて、子供との関わりかたが難しくなったり、子供と友達の関係に悩んだりでしんどくなってきた」などがありました。



7. 伊勢市について

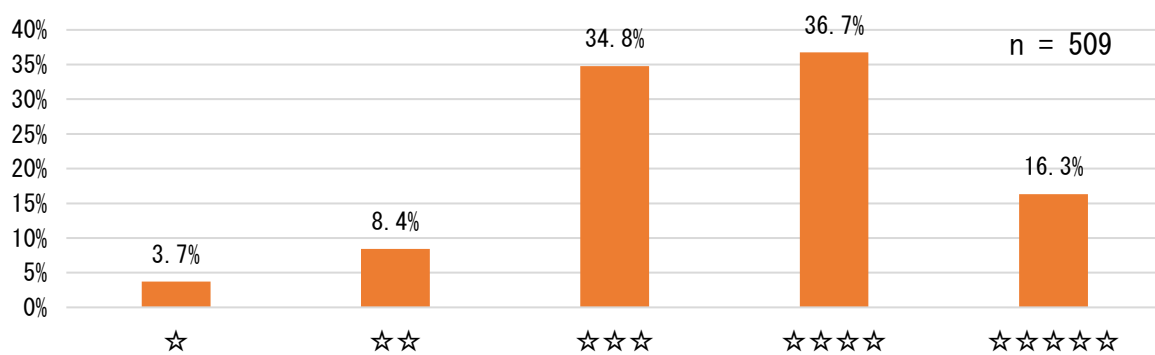
問 19 伊勢市に子育ての支援で、特に力を入れてほしいことは何ですか。
《3 つまで選ぶ》

- 「子育てに必要な費用支援の充実」が 57.6%で最も多く、次いで「事故や犯罪が少ない安全な地域づくり」が42.2%、「仕事と家庭を両立しやすくするための支援」が30.1%と続いています。
- 「その他」の内容として、「高校生の医療費無償化、公立高校の授業料無償化、給食無償化」、「預かり保育場所がもっと増えたらいい」、「不登校に関しての相談窓口の拡充、居場所作り」、「夜間中学をつくってほしい」などがありました。



問 20 あなたは伊勢市が住みやすいと感じますか。《1つ選ぶ》

➤ 「星4つ」または「星5つ」という回答は、53.0%となりました。



伊勢市こども・若者アンケート調査
結果報告書

発行日：令和6年8月

発 行：伊勢市

編 集：健康福祉部 子育て応援課

住 所：〒516-8601

三重県伊勢市岩渕一丁目7番29号

T E L：(0596)21-5561 F A X：(0596)21-5555

E - m a i l：kosodate@city.ise.mie.jp

ホームページ：https://www.city.ise.mie.jp/